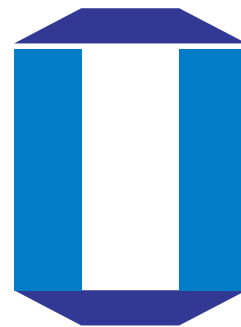


岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

2023



OKAYAMA
UNIVERSITY

2023年度 学生募集要項

総合型選抜

【出願期間】

・ディスカバリー入試【グローバル・ディスカバリー・プログラム】

2022年9月1日（木）～2022年9月7日（水）

※出願期間以降に到着した願書は2022年9月6日（火）の消印のものまで受理します。

・総合型選抜（大学入学共通テストを課すもの）

【文学部・教育学部・法学部・理学部（数学科・物理学科・化学科・地球科学科）・
薬学部】

2022年11月1日（火）～2022年11月8日（火）

※出願期間以降に到着した願書は2022年11月7日（月）の消印のものまで受理します。

1 総合型選抜（大学入学共通テストを課すもの）

実施学部等		募集人員		
文学部	人文学科	40 人		
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育専攻	30 人	
		中学校教育専攻	国語	4 人
			社会	4 人
			数学	4 人
			理科	4 人
			音楽	4 人
			美術	4 人
			保健体育	4 人
			技術・工業	6 人
			家庭	3 人
			英語	4 人
	特別支援教育専攻	5 人		
	幼児教育専攻	10 人		
	養護教諭養成課程	10 人		
	計	96 人		
法学部	法学科（昼間コース）	40 人		
	法学科（夜間主コース）	5 人		
	計	45 人		
理学部	数学科	2 人		
	物理学科	4 人		
	化学科	2 人		
	地球科学科	3 人		
	計	11 人		
薬学部	薬学科	9 人		
	創薬科学科	6 人		
	計	15 人		
総合型選抜	合計	207 人		

2 ディスカバリー入試

実施学部等	入試区分	募集人員
グローバル・ディスカバリー・プログラム	ディスカバリー入試	27 人
※出願時に希望分野に合わせて文系，理系のいずれか一方を選択の上，受験します。文系で受験した者から 17 人程度，理系で受験した者から 10 人程度を合格者とします。		

- (注1) ディスカバリー入試を除き、総合型選抜の合格者がその募集人員に満たない場合には、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。
- (注2) 試験に関する重要なお知らせが生じた場合（災害の発生や大規模な感染症の流行を含む。）は、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況により、選抜日程及び選抜方法等を変更する場合も、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。
<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/index.html>
- (注3) 不正行為をしたとき又はしようとしたとき若しくは監督者の指示に従わないときは、その入学者選抜については失格とするとともに、警察に被害届を提出する場合があります。
- (注4) 今年度の新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置については、岡山大学HPにてお知らせします。

※教育学部の専攻・コースへの配属方法については、以下のとおりです。

- ・学校教育教員養成課程
中学校教育専攻については、入学後、出願した教科に応じたコースに配属します。
- ・養護教諭養成課程
入学後、養護教育コースに配属します。

SDGs の視点から特別選抜

～地域・世界と共創できる「未来の SDGs 実践人」の選抜に向けて～

岡山大学では、2023 年度入学者選抜(2022 年度実施)から、一般選抜後期日程の募集停止を行い、学校推薦型選抜や総合型選抜などの特別選抜の募集人員を拡大します。

本学は、SDGs を推進する研究大学として、本学での教育において求められる資質と能力を有し、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域や世界と共に創り出す能力、それらを入学後の主体的な学びを通じて身に付けたいと志す学生を国内外から広く受け入れたいと考えています。そのため、高校教育の動向を見据えながら、本学への進学を第一志望とする志願者に積極的にアプローチし、本学での学びを通して地球規模の課題を地域発で解決していかうとする意欲に溢れる個性的な学生を積極的に獲得したいと考えています。

特別選抜では、「持続可能な開発目標(SDGs : Sustainable Development Goals)」の視点から出題を行い、いわゆる「学力検査」では測定することが困難な能力を見極め、世界共通の社会課題に関心を持ち、課題解決に意欲と探求心を持つ人を選抜する入試を実施します。

現在、各学部・大学院がその特色や強みを生かし、全学を挙げて SDGs 達成に向けた教育・研究の推進を通して、「主体的に変容し続ける先駆者」としての「未来の SDGs 実践人」の養成に取り組んでいます。持続可能な社会の実現に貢献できる人材をしっかりと育成して社会に送り出していくためにも、入試を変えるだけでなく、学士課程教育の改革も併せて進めています。さらに、円滑な高大接続を実現するための入学前教育にも取り組みます。

「持続可能な地球と、より良き人類社会」の実現に向けて、岡山の地で共に本学の SDGs 教育・研究活動に取り組む意欲のある皆さんの入学をお待ちしています。

岡山大学長

榎野博史



目 次

1	総合型選抜（大学入学共通テストを課すもの）	
(I)	文 学 部	1
(II)	教 育 学 部	3
(III)	法 学 部	9
(IV)	理 学 部	11
(V)	薬 学 部	14
2	ディスカバリー入試	16
3	共通事項	
(I)	出 願 方 法	23
(II)	出願上の注意	23
(III)	出 願 書 類	24
(IV)	総合型選抜志願者の一般選抜における取扱い	29
(V)	配 点 基 準	29
(VI)	学部等別入試担当	31
(VII)	入 学 手 続	32
(VIII)	WEB出願の流れ	33
(IX)	出願書類の整理	37
(X)	受験票ダウンロードについて	37
(XI)	受験生宿泊申込	39
(XII)	入試情報の開示	39
4	本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧	40
5	アドミッション・ポリシー等	42
6	学生生活等	52
	(1入学料及び授業料, 2学費支援, 3女子学生寮, 4学生マンション・アパート等の紹介, 5福利厚生施設)	
7	大学案内図等	55

入学試験情報ホームページ

岡山大学ホームページ (<https://www.okayama-u.ac.jp>) から
「受験生の方」をクリックしてください。

1 総合型選抜（大学入学共通テストを課すもの）

（I）文 学 部

1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
人 文 学 科	40人

2 出願資格

次の（1）～（2）のいずれにも該当する者で、岡山大学文学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- （1）令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（次表参照）を受験する者
- （2）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
人文学科	【大学入学共通テストの教科・科目】[3教科3科目] 国語（国語） 地理歴史（世界史B，日本史B，地理B） 公民（現代社会，倫理，政治経済，倫理・政治経済） } から1 外国語（英語）

（注）1 「地理歴史」・「公民」について、指定された教科・科目の中で複数受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。

2 外国語のうち、「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることとなります。（重度難聴者などでリスニングを免除された方を除きます。）

3 出願手続

（1）出願方法

出願はインターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送）のみとします。
33～37ページの（Ⅷ）WEB出願の流れ及び（Ⅸ）出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

（2）出願期間

2022年11月1日（火）から2022年11月8日（火）17時（必着）

（注1）これ以降に到着したものは、2022年11月7日（月）の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

（注2）インターネット出願ページへの入力には2022年10月25日（火）10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ（<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>）の「入試日程はこちら」をご確認ください。

（3）特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日（火）に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、31ページの学部等別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

4 受験票のダウンロード

（1）受験票は、2022年11月14日（月）に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日（月）までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日（火）以降に受験票のダウンロードができますので、37～38ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間

違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：岡山大学学務部入試課【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要なもので、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

令和5年度大学入学共通テストの成績、面接（口述試験を含みます。）の結果及び書類審査（自己推薦書・調査書）を総合して行います。

ただし、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の得点の合計が、合格基準点（450点）に満たなかった場合は不合格者とします。

英語資格・検定試験の成績を書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。対象とする英語資格・検定試験は、「4 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧」に記載していますので、4技能を測る試験の成績証明書を提出してください。

詳細は、24ページの（Ⅲ）出願書類及び37ページの（Ⅸ）出願書類の整理を参照してください。

(1) 面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
(注2) 2022年12月3日（土）	面接 (口述試験を含みます。)	9時00分～	文学部

(注) 1 詳細については、受験票のダウンロード通知メールを送信する際にお知らせします。

2 志願者数が一定数を超えた場合、面接を2日（12月3日（土）、4日（日））にわけて実施します。

(2) 大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用

本学の2023年度入学者選抜においては、大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。

(3) 配点基準

29ページを参照してください。

6 合格者発表等

(1) 合格者発表

2023年2月10日（金）10時00分の予定

① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等（入学手続書類）を本人あてに発送します。

② 合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

③ ホームページへの掲載期間は、合格者発表日から1週間とします。

④ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 総合型選抜志願者の一般選抜における取扱い

29ページを参照してください。

(Ⅱ) 教育学部

<入学後の所属>

本入試による入学者における、入学後の配属方法は以下のとおりです。(いずれの課程についても、地域教育コースへの配属は行いません。)

・学校教育教員養成課程

中学校教育専攻については、出願した教科に応じたコースに配属します。

・養護教諭養成課程

養護教育コースに配属します。

1 課程・専攻及び募集人員

課程・専攻		募集人員	
学校教育教員養成課程	小学校教育専攻	30人	
	中学校教育専攻	国語	4人
		社会	4人
		数学	4人
		理科	4人
		音楽	4人
		美術	4人
		保健体育	4人
		技術・工業	6人
		家庭	3人
		英語	4人
	特別支援教育専攻	5人	
	幼児教育専攻	10人	
	養護教諭養成課程	10人	
	合計	96人	

2 出願資格

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者で、岡山大学教育学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- (1) 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(次表参照)を受験する者
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

課 程	教 科 ・ 科 目
学校教育教員 養成課程 養護教諭養成 課程	<p>【大学入学共通テストの教科・科目】</p> <p>[5教科7科目又は8科目, 若しくは6教科7科目又は8科目]</p> <p>国語 (国語)</p> <p>地理歴史 (世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B) } から1</p> <p>公民 (現代社会, 倫理, 政治経済, 倫理・政治経済) } から3 (4)</p> <p>理科 (物理, 化学, 生物, 地学から2若しくは } ※</p> <p style="padding-left: 20px;">物理, 化学, 生物, 地学から1及び</p> <p style="padding-left: 20px;">物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2) *</p> <p>又は</p> <p>地理歴史 (世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理Bから1又は2) } から2</p> <p>公民 (現代社会, 倫理, 政治経済, 倫理・政治経済から1) } から3 (4)</p> <p>理科 (物理, 化学, 生物, 地学から1若しくは } ※</p> <p style="padding-left: 20px;">物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2) *</p> <p>数学 (数学I・数学A)</p> <p style="padding-left: 20px;">(数学II・数学B, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)</p> <p>外国語 (英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p> <p>※ 地理歴史・公民, 理科の科目選択及び成績の用い方は, 下記【解説】を参照</p> <p>* 理科で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する場合, 同一名称を含む科目同士の選択はできません。(同一名称を含む科目とは, 「物理」と「物理基礎」等)</p>

(注) 1 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校 (中等教育学校の後期課程を含む。) において, これらの科目を履修した者に限ります。

2 外国語のうち, 「英語」については, 「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ, 科目「英語」を受験していることとなります (重度難聴者などでリスニングを免除された方を除きます)。

【解説】

① 地理歴史・公民, 理科の受験を要する科目の選択は選択肢1～6のいずれかになります。

教科	科目	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6
地理歴史	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	} 1	} 1	} 2	} 2	} 2	} 2
	公民						
理科	(基礎を付していない科目) 物理, 化学, 生物, 地学	2	1	1	-	2	1
	(基礎を付した科目) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎	-	2	-	2	-	2
教科及び科目数		2教科3科目	2教科4科目	2(3)教科3科目	2(3)教科4科目	2(3)教科4科目	2(3)教科5科目

(次のページへ続く)

- ② 地理歴史・公民及び理科の成績の使い方は以下のとおりです。
- 選択肢1～4の場合は、そのすべての成績を用います。(合計3(4)科目)
 - 選択肢5、6の場合は、以下の方法により成績を用います。

教科	科目	選択肢5の場合		選択肢6の場合	
		第1解答科目	第2解答科目	第1解答科目	残り2(3)科目
地理歴史	世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B	1	1	1	1
公民	現代社会, 倫理, 政治経済, 倫理・政治経済		又は		
理科	(基礎を付していない科目) 物理, 化学, 生物, 地学	1	1		1
	(基礎を付した科目) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎	—	—		又は 2
教科及び科目数		2教科3科目 又は 3教科3科目		2教科3(4)科目 又は 3教科3(4)科目	

※ 下線を引いた数字は、成績を用いる科目と、その数。

※ 選択肢6の場合の () の数は、理科(基礎を付した科目)の成績を用いた場合の科目数の計。

- ・【選択肢5の場合】(「地理歴史」・「公民」から2科目、「理科(基礎を付していない科目)」から2科目受験している場合)；
大学入学共通テスト受験の際、選択した「地理歴史」・「公民」の第1解答科目及び「理科(基礎を付していない科目)」の第1解答科目の成績は必ず用います。さらに、残りの2科目(「地理歴史」・「公民」の第2解答科目と「理科(基礎を付していない科目)」の第2解答科目)の中から高得点の1科目の成績を用います。(合計3科目)
- ・【選択肢6の場合】(「地理歴史」・「公民」から2科目、「理科(基礎を付していない科目)」から1科目と「理科(基礎を付した科目)」から2科目受験している場合)；
「地理歴史」・「公民」の第1解答科目の成績は必ず用います。さらに、残りの4科目(「地理歴史」・「公民」の第2解答科目と「理科(基礎を付していない科目)」と「理科(基礎を付した科目)」(2科目の合計得点))の中から高得点の2(3)科目の成績を用います。(合計3(4)科目)

3 出願手続

(1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。
33～37ページの(VIII)WEB出願の流れ及び(IX)出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

(2) 出願期間

2022年11月1日(火)から2022年11月8日(火)17時(必着)

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力とは2022年10月25日(火)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、31ページの学部等別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

4 受験票のダウンロード

- (1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日（月）までに届かない場合であっても、出願が受理されていけば、2022年11月15日（火）以降に受験票のダウンロードができますので、37～38ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：岡山大学学務部入試課【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要なため、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

令和5年度大学入学共通テストの成績、面接（口述試験等を含みます。課程・専攻・教科によっては、発表、実技試験、作品・作品集の評価等を含みます。）の結果及び書類審査（自己推薦書・調査書）を総合して行います。

なお、学校教育教員養成課程中学校教育専攻（英語）においては、英語資格・検定試験の成績を書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。

対象とする英語資格・検定試験は、「4 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧」に記載していますので、4技能を測る試験の成績証明書を提出して下さい。

詳細は、24ページの(Ⅲ) 出願書類及び37ページの(Ⅸ) 出願書類の整理を参照してください。

(注) 教育学部の学校推薦型選抜Ⅰと総合型選抜を併願した者のうち、学校推薦型選抜Ⅰにおいて合格し、入学手続きを行った場合は、総合型選抜において合格者選考の対象となりません。

(1) 試験実施日時

試験日	教科等	時間	試験場
2023年1月21日（土） 2023年1月22日（日）	面接	9時00分～	教育学部

(注) 詳細については、受験票ダウンロード通知メールを送信する際にお知らせします。

(2) 大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用

本学の2023年度入学者選抜においては、大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。

(3) 配点基準

29ページを参照してください。

面接に含まれる内容

募集単位	内 容 等
小学校教育専攻	小学校教育をテーマとする図書（電子書籍は不可）を1冊読んでおいてください。その図書を選んだ理由、図書内容及び読後の意見について、A4判片面3枚までの資料を使用して、3分間程度で発表してください。この発表に関する質問を含んだ口述試験を行います。資料には、著者名・書名・出版社名・刊行年を必ず明記してください。なお、使用する資料は同じものを5部（コピー可）持参してください。そのうちの1部を使って発表してもらいます。 ^④ 1 また、読んだ図書を必ず持参してください。
中学校教育専攻 国語	国語に関して、あなたが特に関心を持っているテーマについて、3分間程度で発表してください。この発表に関する質問を含んだ口述試験を行います。なお、資料・メモ等は使用できません。ただし、面接室にある黒板とチョークは使用できます。
中学校教育専攻 社会	地理歴史科・公民科の内容の中で、中学生がぜひ学ぶべきだと考えるテーマについて、1つ以上の図書（学術論文を含む）を読んで考察し、A4判片面3枚までの資料を使用して、3分間程度で、そのテーマを選んだ理由の説明を含めて発表してください。この発表に関する質問を含んだ口述試験を行います。なお、使用する資料は同じものを5部（コピー可）持参してください。そのうちの1部を使って発表してもらいます。 ^④ 1
中学校教育専攻 数学	無理数の計算や証明についての質問を含んだ口述試験を行います。なお、資料・メモ等は使用できません。ただし、面接室にある黒板、チョークは使用できます。
中学校教育専攻 理科	理科の内容(物理・化学・生物・地学)の中で、あなたが特に関心を持って取り組んだ探究課題について、A4判片面3枚までの資料を使用して、3分間程度で発表してください。この発表に関する質問を含んだ口述試験を行います。なお、使用する資料は同じものを5部(コピー可)持参してください。そのうちの1部を使って発表してもらいます。 ^④ 1
中学校教育専攻 音楽	面接には実技試験と口述試験が含まれます。実技試験には演奏とソルフェージュがあります。演奏は、任意の声楽曲あるいは器楽曲を1曲暗譜で行います。 ^④ 2, 3 ソルフェージュは、コールユープンゲン No. 48～85の中から、当日1曲指定しますので、固定ト唱法、移動ト唱法のいずれかで歌ってください（『全訳コールユープンゲン』大阪開成館）。口述試験には、実技試験の演奏についての質問が含まれます。
中学校教育専攻 美術	作品1点（大きさは平面F50号以内、立体頭像程度） ^④ 4 と、自己推薦書の活動体験の記録に対応する作品集（ポートフォリオ、A4判のクリアファイルを使用）を面接当日に持参してください。それらに関する質問を含んだ口述試験を行います。
中学校教育専攻 保健体育	中学校の保健体育科の内容の中で、あなたが最も関心を持っていることについて、自身の経験をふまえてA3判片面1枚の資料を使用して、3分間程度で発表してください。この発表に関する質問を含んだ口述試験を行います。なお、使用するA3判の資料は同じものを5部(コピー可)持参してください。そのうちの1部を使って発表してもらいます。 ^④ 1
中学校教育専攻 技術・工業	中学校の技術科の内容の中で、あなたが最も関心を持っていることについて、A4判片面3枚までの資料を使用して、3分間程度で発表してください。この発表に関する質問を含んだ口述試験を行います。なお、使用する資料は同じものを5部(コピー可)持参してください。そのうちの1部を使って発表してもらいます。 ^④ 1
中学校教育専攻 家庭	小学校、中学校、高等学校の家庭科の内容の中で、あなたが特に関心を持っているテーマについて、A4判片面3枚までの資料を使用して、3分間程度で発表してください。この発表に関する質問を含んだ口述試験を行います。なお、使用する資料は同じものを5部(コピー可)持参してください。そのうちの1部を使って発表してもらいます。 ^④ 1
中学校教育専攻 英語	中学校における英語の学習と指導に関して、あなたが特に関心を持っていることについて、3分間程度で発表してください。使用する言語は英語でも日本語でもかまいません。この発表に関する質問を含んだ口述試験を、英語と日本語で行います。なお、資料・メモ等は使用できません。ただし、面接室にある黒板とチョークは使用できます。
特別支援教育専攻	特別支援教育に関して、あなたが最も関心を持って調べたり、考えたりしていることについて、3分間程度で発表してください。この発表に関する質問を含んだ口述試験を行います。なお、資料・メモ等は使用できません。
幼児教育専攻	3歳児学級の子どもに読み聞かせたいと思う物語絵本を1冊読んでおいてください。その絵本に関連する質問を含んだ口述試験を行います。なお、資料・メモ等は使用できません。また、席から立ち上がって身体表現等を行ってはいけません。

募集単位	内 容 等
養護教諭養成課程	あなたが養護教諭を目指すにあたって、なりたいと思う理想の養護教諭像について、3分間程度で発表してください。この発表に関する質問を含んだ口述試験を行います。発表にあたって、必要な場合はA3判片面1枚の資料を提示してもかまいません。なお、使用する資料は同じものを5部（コピー可）持参してください。そのうちの1部を使って発表してもらいます。 ^{④ 1}

- (注) 1 持参を求められた資料以外の資料やメモ等は使用できません。また、特定の1部の資料に書き込み等をしておくことはできません。なお、資料は全て回収します。持ち帰ることはできません。
- 2 声楽曲を演奏する場合には、演奏する調の「伴奏用楽譜」を出願書類に添えて提出してください。楽譜の大きさは、1ページにつきA4判縦とし、各ページを全開できるように製本してください。楽譜には、氏名を記載してください。
- 3 管弦打楽器を演奏する場合には、無伴奏で演奏していただきます。楽器は各自持参してください。なお、大型楽器等を搬入する場合には出願前に教育学部入試担当（31ページの学部等別入試担当参照）に相談してください。
- 4 作品に出身学校長又は指導教員（担任可）の証明書（様式は任意）を貼付してください。

6 合格者発表等

(1) 合格者発表

2023年2月10日（金）10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付で、合格者には合格通知書及び入学案内等（入学手続書類）を本人あてに発送します。
- ② 合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ③ ホームページへの掲載期間は、合格者発表日から1週間とします。
- ④ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

- (2) 総合型選抜志願者の一般選抜における取扱い
29ページを参照してください。

(Ⅲ) 法 学 部

1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
法学科 (昼間コース)	40人
法学科 (夜間主コース)	5人
計	45人

2 出願資格

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者で、岡山大学法学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- (1) 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(次表参照)を受験する者
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
法 学 科 (昼間コース・ 夜間主コース)	【大学入学共通テストの教科・科目】[2教科2科目] 国語(国語) 外国語(英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)

(注) 外国語のうち、「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることとなります。(重度難聴者などでリスニングを免除された方を除きます。)

3 出願手続

(1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。33～37ページの(VIII) WEB出願の流れ及び(IX) 出願書類の整理をよく読み、手続を行ってください。

(2) 出願期間

2022年11月1日(火) から2022年11月8日(火) 17時(必着)

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力には2022年10月25日(火) 10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、31ページの学部等別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

4 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されて

いれば、2022年11月15日（火）以降に受験票のダウンロードができますので、37～38ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：岡山大学学務部入試課【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要なもので、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

令和5年度大学入学共通テストの成績、ペーパーインタビュー（面接に代わる筆記試験）の結果及び書類審査（自己推薦書、調査書）を総合して行います。ただし、大学入学共通テストの受験を要する各教科・科目の得点が、それぞれ合格基準点（昼間コース：概ね130点、夜間主コース：概ね120点）に満たなかった場合は不合格とします。

英語資格・検定試験の成績を書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は、任意とします。英語資格・検定試験の成績は2021年4月以降に受験したものとします。対象とする英語資格・検定試験は、「4 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧」に記載していますので、4技能を測る試験の成績証明書を提出して下さい。詳細は、24ページの（Ⅲ）出願書類及び37ページの（Ⅸ）出願書類の整理を参照してください。

(1) 試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日（土）	ペーパーインタビュー （面接に代わる筆記試験）	10時00分～ 10時50分	法学部

(注) 詳細については、受験票のダウンロード通知メールを送信する際にお知らせします。

(2) 大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用

本学の2023年度入学者選抜においては、大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。

(3) 配点基準

29ページを参照してください。

6 合格者発表等

(1) 合格者発表

2023年2月10日（金）10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内等（入学手続書類）を本人あてに発送します。
- ② 合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ③ ホームページへの掲載期間は、合格者発表日から1週間とします。
- ④ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

(2) 総合型選抜志願者の一般選抜における取扱い

29ページを参照してください。

(IV) 理 学 部

1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
数 学 科	2人
物 理 学 科	4人
化 学 科	2人
地 球 学 科	3人
計	11人

※志望学科は第1志望のみ認めます。

2 出願資格

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者で、岡山大学理学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- (1) 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(次表参照)を受験する者
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者又は高等専門学校(第3学年を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
数学科	【大学入学共通テストの教科・科目】[3教科5科目] 数学(数学Ⅰ・数学A) (数学Ⅱ・数学B) 理科(物理, 化学, 生物, 地学から2) 外国語(英語)
物理学科	【大学入学共通テストの教科・科目】[3教科5科目] 数学(数学Ⅰ・数学A) (数学Ⅱ・数学B) 理科(物理(必須), 化学, 生物又は地学から1の計2) 外国語(英語)
化学科	【大学入学共通テストの教科・科目】[3教科5科目] 数学(数学Ⅰ・数学A) (数学Ⅱ・数学B) 理科(物理, 生物又は地学から1, 化学(必須)の計2) 外国語(英語)
地球科学科	【大学入学共通テストの教科・科目】[3教科5科目] 数学(数学Ⅰ・数学A) (数学Ⅱ・数学B) 理科(物理又は化学から1又は2, } から2 生物又は地学から1) 外国語(英語)

(注) 外国語のうち、「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることとなります。(重度難聴者などでリスニングを免除された方を除きます。)

3 出願手続

- (1) 出願方法
出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。

33～37ページの(Ⅷ) WEB出願の流れ及び(Ⅸ) 出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

(2) 出願期間

2022年11月1日(火) から2022年11月8日(火) 17時(必着)

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力は2022年10月25日(火) 10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、31ページの学部等別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

4 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので、37～38ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：岡山大学学務部入試課【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要なため、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

令和5年度大学入学共通テストの成績、面接(口述試験を含みます。)の結果及び書類審査(自己推薦書・調査書)を総合して行います。

(1) 面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	面接 (口述試験を含みます。)	9時00分～	理学部

(注) 詳細については、受験票のダウンロード通知メールを送信する際にお知らせします。

(2) 大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用

本学の2023年度入学者選抜においては、大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。

(3) 配点基準

29ページを参照してください。

6 合格者発表等

(1) 合格者発表

2023年2月10日（金）10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付で、合格者には合格通知書及び入学案内等（入学手続書類）を本人あてに発送します。
- ② 合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ③ ホームページへの掲載期間は、合格者発表日から1週間とします。
- ④ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

(2) 総合型選抜志願者の一般選抜における取扱い

29ページを参照してください。

(V) 薬 学 部

1 学科及び募集人員

学 科	募 集 人 員
薬 学 科 (6年制)	9人
創薬科学科 (4年制)	6人
計	15人

2 出願資格

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者で、岡山大学薬学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- (1) 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目(次表参照)を受験する者
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
薬 学 科 創薬科学科	<p>【大学入学共通テストの教科・科目】[5教科7科目]</p> <p>国語(国語)</p> <p>地理歴史(世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理B) } から1</p> <p>公民(現代社会, 倫理, 政治経済, 倫理・政治経済)</p> <p>数学(数学I・数学A) (数学II・数学B)</p> <p>理科(物理又は生物から1, 化学(必須) の計2)</p> <p>外国語(英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)</p>

- (注) 1 「地理歴史」・「公民」について、指定された教科・科目の中で複数受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
- 2 外国語のうち、「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることとなります。(重度難聴者などでリスニングを免除された方を除きます。)

3 出願手続

- (1) 出願方法
出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。
33～37ページの(VIII) WEB出願の流れ及び(IX) 出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

- (2) 出願期間

2022年11月1日(火) から2022年11月8日(火) 17時(必着)

(注1) これ以降に到着したものは、2022年11月7日(月)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力には2022年10月25日(火) 10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

- (3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年11月8日(火)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、31ページの学部等別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

4 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年11月14日(月)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年11月14日(月)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年11月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので、37～38ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：岡山大学学務部入試課【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要なため、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

令和5年度大学入学共通テストの成績、小論文(英文の資料を用いて出題することがあります。)、面接(口述試験を含みます。)の結果及び書類審査(自己推薦書・調査書)を総合して行います。

(1) 小論文、面接の試験実施日時及び試験場

試験日	教科等	時間	試験場
2022年12月3日(土)	小論文 (英文の資料を用いて出題することがあります。)	9時00分～ 11時00分	薬学部
	面接 (口述試験を含みます。)	13時00分～	

(注) 1 詳細については、受験票のダウンロード通知メールを送信する際にお知らせします。
2 小論文試験終了後、面接試験についての説明等を行います。(約40分程度)

(2) 大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用

本学の2023年度入学者選抜においては、大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。

(3) 配点基準

29ページを参照してください。

6 合格者発表等

(1) 合格者発表

2023年2月10日(金) 10時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付で、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続き書類)を本人あてに発送します。
- ② 合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ③ ホームページへの掲載期間は、合格者発表日から1週間とします。
- ④ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

(2) 総合型選抜志願者の一般選抜における取扱い

29ページを参照してください。

2 ディスカバリー入試

1 学部等及び募集人員

学部等	募集人員
グローバル・ディスカバリー・プログラム	27人

出願時に希望分野に合わせて文系，理系いずれか一方を選択し，受験します。この区分は，受験上の区分であり，高等学校等における文系，理系の区分とは異なります。文系で受験した者から17人程度，理系で受験した者から10人程度を合格者とします。

文系で受験した者の合格者が17人に満たない場合は，欠員数を理系で受験した者に含めて選抜し，理系で受験した者の合格者が10人に満たない場合は，欠員数を文系で受験した者に含めて選抜します。

2 出願資格

次のいずれかに該当する者で，岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラムでの勉学を強く希望し，最終の選抜に合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

- ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
- ② 高等専門学校の第3学年を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- ③ 外国において，学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月修了見込みの者
- ⑥ 国際バカロレア，アビトゥア，バカロレアなど，外国の大学入学資格を保有する者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2023年3月31日までに合格見込みの者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- ⑧ 本学において，個別の入学資格審査(※1)により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で，2023年3月31日までに18歳に達するもの

※1 出願資格⑧における入学志願者は，出願前に本学において入学資格認定のための入学資格審査を行います。詳細は，27～28ページを参照してください。

※2 英語資格・検定試験の成績提出は，必須とします。英語資格・検定試験の成績は2020年9月以降に受験したものとします。

対象とする英語資格・検定試験は，「4. 本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧」に記載していますので，4技能を測る試験の成績証明書を提出してください。国際バカロレア資格の取得において言語Aまたは言語Bを英語により履修した者は，これらの成績(Predicted Scoreを含む)の提出により英語資格・検定試験の成績に代えることができます。

詳細は，24ページの(Ⅲ)出願書類及び37ページの(Ⅸ)出願書類の整理を参照してください。やむを得ない理由により英語資格・検定試験の成績を提出することができない場合は，

2022年8月17日(水)までに，その理由を記した理由書の提出を求め，本学において正当な理由であると判断した場合には，出願を認めることがあります。提出方法については，事前に学務部入試課(電話番号：086-251-7192～7194, 7295)までお問い合わせください。

※3 日本語能力については、大学での講義やオリエンテーションなどを日本語で理解できる程度の能力を有していなければなりません。

3 出願手続

(1) 出願方法

出願はインターネット出願(インターネットによる志願者登録及び出願書類の郵送)のみとします。

33～37ページの(Ⅷ)WEB出願の流れ及び(Ⅸ)出願書類の整理をよく読み、手続きを行ってください。

(2) 出願期間

2022年9月1日(木)から2022年9月7日(水) 17時(必着)

(注1) これ以降に到着したものは、2022年9月6日(火)の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力は2022年8月25日(木)10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ(<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年9月7日(水)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、31ページの学部等別入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

4 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2022年9月14日(水)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが2022年9月14日(水)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年9月15日(木)以降に受験票のダウンロードができますので、37～38ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：岡山大学学務部入試課【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 岡山大学受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要なため、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

文系

入学者選抜は、第1次選抜及び最終選抜に分けて行います。

(1) 第1次選抜

○自己推薦書・調査書等の提出書類により書類審査を行います。

自己推薦書では、主として次の点が評価されます。

- ・自分の意見や経験をまとめる論理的思考力を持っているか。
- ・相手に説得力を持ってわかりやすく伝える文章力を持っているか。
- ・これまでの経験に基づく考察と学修計画に一貫性があるか。
- ・グローバル・ディスカバリー・プログラムの特徴を生かした学修計画を立てているか。

調査書と英語資格・検定試験の成績証明書では、主として次の点が評価されます。

- ・グローバル・ディスカバリー・プログラムで学ぶための英語能力を含む基礎学力があるか。
- 志願者数が34人程度を超えた場合には、第1次選抜（書類審査）を行います。
- 第1次選抜の合格者は、原則として、30人程度とします。

(2) 最終選抜

第1次選抜の合格者に対し、次の最終選抜試験を行います。

【「記述問題（英語）」の試験免除に該当する者】

試験日	教科等	時間	試験場
2022年10月15日（土）	② 口述試験（文章読解） ③ プレゼンテーション ④ 個人面接（口述試験を含みます。）	9時00分～ （口述試験（文章読解）後） （プレゼンテーション後）	一般教育棟

（注）「記述問題（英語）」の試験免除に該当する者が多数の場合は、一部の受験者の試験開始時間を12時00分以降に変更することがあります。最終選抜実施の詳細については、受験票のダウンロード通知メールを送信する際又は第1次選抜合格通知書を送付する際にお知らせします。

【「記述問題（英語）」の試験免除に該当しない者】

試験日	教科等	時間	試験場
2022年10月15日（土）	① 記述問題（英語） ② 口述試験（文章読解） ③ プレゼンテーション ④ 個人面接（口述試験を含みます。）	9時00分～10時30分 12時00分～ （口述試験（文章読解）後） （プレゼンテーション後）	一般教育棟

（注）最終選抜実施の詳細については、受験票のダウンロード通知メールを送信する際又は第1次選抜合格通知書を送付する際にお知らせします。

① 記述問題（英語）

主として英語の読解力と作文能力が評価されます。

なお、英語資格・検定試験で41ページの「本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧とCEFR相当レベルとの対照表」に基づくCEFR*相当レベルB2以上の成績を提出した者または国際バカロレア資格の取得において言語Aまたは言語Bを英語により履修し、成績評価（Predicted Scoreを含む）が5以上の成績を提出した者は、「記述問題（英語）」の得点を満点と見なし、試験を免除します（未提出者は除く。）。

※CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment: 外国語の学習, 教授, 評価のためのヨーロッパ共通参照枠)

問題例は、グローバル・ディスカバリー・プログラムのホームページに掲載されます。

【URL】 <https://discovery.okayama-u.ac.jp/jp/>

② 口述試験（文章読解）

出題された英文（1000語程度）または和文（2000字程度）を読んだ後、内容等について口述試験を行います。時間は、文章読解は40分、口述試験は10分程度です。試験当日に、英文、和文の両方の文章を見て、口述試験でいずれに解答するかを選択できます。英文を選択した場合は英語、和文を選択した場合は日本語で口述試験を行います。

主として次の点が評価されます。

- ・英文または和文の読解力を持っているか。
- ・論理的に思考し、発展的な考えが述べられるか。

文章例は、グローバル・ディスカバリー・プログラムのホームページに掲載されます。

【URL】 <https://discovery.okayama-u.ac.jp/jp/>

③ プレゼンテーション

口述試験（文章読解）に続いて行います。身近な社会問題、異文化摩擦や衝突、ボランティア、

海外経験，課題研究，課外活動などに関する取組や考察を示し，そこから考えるグローバル・ディスカバリー・プログラムでの学修計画について，ポスターを用いて英語または日本語でプレゼンテーションします。（グループでの活動でも良いが，自分の分担部分分かるように説明すること。）

主として次の点が評価されます。

- ・自分の意見や経験をまとめる論理的思考力を持っているか。
- ・相手に説得力を持ってわかりやすく伝えるコミュニケーション力を持っているか。
- ・これまでの経験に基づく考察と学修計画に一貫性があるか。
- ・グローバル・ディスカバリー・プログラムの特徴を生かした学修計画を立てているか。

ポスターについては，A1判片面1枚（A3判片面4枚を繋ぎ合わせても可）のポスターを持参・使用して，7分以内で行います（メモの持ち込みも可能）。なお，ポスターは，手書きでも可能ですが，持参した発表用ポスター以外はプレゼンテーションに使用できません（例：タブレット端末，模型等は不可）。ポスターは，回収しますので，持ち帰ることはできません。

④ 個人面接（口述試験を含みます。）

プレゼンテーションに続いて行います。調査書や自己推薦書，プレゼンテーションの内容等を含む総合的な面接（口述試験を含みます。）を行います。時間は，プレゼンテーションと合わせて30分程度です。日本語で面接を希望する場合は一部英語での質疑応答も含み，英語で面接を希望する場合は一部日本語での質疑応答も含みます。

主として次の点が評価されます。

- ・好奇心，探究心，目的意識や実践力を持っているか。
- ・多様な価値観を尊重する本プログラムでの勉学に対する意欲と適性があるか。
- ・質問の意図を的確に理解し，自分の考えをきちんと相手に伝えられるコミュニケーション力があるか。

理 系

入学者選抜は，第1次選抜及び最終選抜に分けて行います。

(1) 第1次選抜

○自己推薦書・調査書等の提出書類により書類審査を行います。

自己推薦書では，主として次の点が評価されます。

- ・自分の意見や経験をまとめる論理的思考力を持っているか。
- ・相手に説得力を持ってわかりやすく伝える文章力を持っているか。
- ・これまでの経験に基づく考察と学修計画に一貫性があるか。
- ・グローバル・ディスカバリー・プログラムの特徴を生かした学修計画を立てているか。

調査書と英語資格・検定試験の成績証明書では，主として次の点が評価されます。

- ・グローバル・ディスカバリー・プログラムで学ぶための英語能力を含む基礎学力があるか。

○志願者数が20人程度を超えた場合には，第1次選抜（書類審査）を行います。

○第1次選抜の合格者は，原則として，20人程度とします。

(2) 最終選抜

第1次選抜の合格者に対し，次の最終選抜試験を行います。

【「記述問題（英語）」の試験免除に該当する者】

試験日	教科等	時間	試験場
2022年10月15日（土）	② 記述問題（理系） ③ プレゼンテーション ④ 個人面接（口述試験を含みます。）	11時15分～12時45分 14時00分～ （プレゼンテーション後）	一般教育棟

（注）最終選抜実施の詳細については，受験票のダウンロード通知メールを送信する際又は第1次選抜合格通知書を送付する際にお知らせします。

【「記述問題（英語）」の試験免除に該当しない者】

試験日	教科等	時間	試験場
2022年10月15日（土）	① 記述問題（英語） ② 記述問題（理系） ③ プレゼンテーション ④ 個人面接（口述試験を含みます。）	9時00分～10時30分 11時15分～12時45分 14時00分～ (プレゼンテーション後)	一般教育棟

(注) 最終選抜実施の詳細については、受験票のダウンロード通知メールを送信する際又は第1次選抜合格通知書を送付する際にお知らせします。

① 記述問題（英語）

主として英語の読解力と作文能力が評価されます。

なお、英語資格・検定試験で41ページの「本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧とCEFR相当レベルとの対照表」に基づくCEFR*相当レベルB2以上の成績を提出した者または国際バカロレア資格の取得において言語Aまたは言語Bを英語により履修し、成績評価（Predicted Scoreを含む）が5以上の成績を提出した者は、「記述問題（英語）」の得点を満点と見なし、試験を免除します（未提出者は除く。）。

※CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment: 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠)

問題例は、グローバル・ディスカバリー・プログラムのホームページに掲載されます。

【URL】 <https://discovery.okayama-u.ac.jp/jp/>

② 記述問題（理系）

理系科目に関する能力を測る記述式の試験を行います。

数学分野、物理分野、化学分野、生物分野の問題が出題されます。数学分野は受験者全員が解答し、その他に物理分野、化学分野、生物分野から、2つの分野を選択して解答します。（試験当日に試験問題を見て選択できます。）

主として次の点が評価されます。

- ・基礎的な学力を持っているか。
- ・知識と論理的な思考に基づき、問題の意図を的確に理解することができるか。
- ・問題に対して知識を活用して的確な答えを推論することができるか。

問題例は、グローバル・ディスカバリー・プログラムのホームページに掲載されます。

【URL】 <https://discovery.okayama-u.ac.jp/jp/>

③ プレゼンテーション

理系に関する以下の内容について、ポスターを用いて日本語での発表と質疑応答を行います。

- ・高校での課題研究など（グループでの活動でも良いが、自分の分担部分分かるように説明すること。科学講座や学校外活動等の研究も可）
- ・高校等の授業で実施・体験した理科実験で印象に残っているもの
- ・その他、自分自身の体験や経験に基づくもの（単なる文献やインターネットなどの情報のまとめは不可）

研究結果・成果の優劣のみではなく、主として次の点を総合的に判断します。

- ・テーマの選び方に問題意識があるか。
- ・関連する分野の基礎知識があるか。
- ・研究計画の立案や実施方法に主体性や独創性があるか。
- ・考察内容に論理性や発展性があるか。
- ・十分なコミュニケーション能力を持っているか。

ポスターについては、A1判片面1枚（A3判片面4枚を繋ぎ合わせても可）のポスターを持参・使用して、7分以内で行います（メモの持ち込みも可能）。なお、ポスターは、手書きでも可能ですが、発表用ポスター以外は使用できません（例：タブレット端末、模型等は不可）。ポスターは、回収しますので、持ち帰ることはできません。

(注) 発表用ポスターのデータ及び発表タイトルの事前提出について

理系志願者は、発表用ポスターのデータ及び発表タイトルを2022年10月6日(木)までに、メールにてグローバル・ディスカバリー・プログラム事務室に提出してください。送付の際のメールの件名は、「発表用ポスターデータ提出」としてください。文系志願者は事前提出は不要です。

【メールアドレス admission_discovery@adm.okayama-u.ac.jp】

ポスターデータのファイル形式は、PDF ファイルまたはパワーポイントファイルとし、手書きの場合は、JPG ファイルなど写真データでも可能です。

なお、ポスターは、試験当日持参してください。

④ 個人面接(口述試験を含みます。)

プレゼンテーションに続いて行います。調査書や自己推薦書、プレゼンテーションの内容等を含む総合的な面接(口述試験を含みます。)を行います。時間は、プレゼンテーションと合わせて30分程度です。使用言語は主に日本語で、一部英語での質疑応答も含みます。

主として次の点が評価されます。

- ・好奇心、探究心、目的意識や実践力を持っているか。
- ・多様な価値観を尊重する本プログラムでの勉学に対する意欲と適性があるか。
- ・質問の意図を的確に理解し、自ら柔軟に考え、その考えをきちんと相手に伝えられるコミュニケーション力があるか。

6 合格判定の基準

文系

- (1) 第1次選抜では、提出された出願書類を総合的に判定します。
- (2) 最終選抜では、提出された出願書類、記述問題(英語)、口述試験(文章読解)、プレゼンテーション、個人面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して判定します。
- (3) 配点基準
30ページを参照してください。

理系

- (1) 第1次選抜では、提出された出願書類を総合的に判定します。
- (2) 最終選抜では、提出された出願書類、記述問題(英語)、記述問題(理系)、プレゼンテーション、個人面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して判定します。
- (3) 配点基準
30ページを参照してください。

7 合格者発表等

(1) 第1次選抜の実施の有無

- ① 2022年9月14日(水)までに、受験票のダウンロード通知メールと同時に、入学志願者全員に「第1次選抜実施の有無の通知」のダウンロード通知メールを送信します。なお、メールが2022年9月14日(水)までに届かない場合であっても、2022年9月15日(木)以降に受験票と合わせてダウンロードができますので37~38ページを参照して確認してください。また、本学ホームページ(https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/nyusi_kekka.html)に第1次選抜の実施の有無を掲載します。
- ② ホームページへの掲載期間は、2022年9月14日(水)から2022年9月21日(水)までとします。
- ③ 第1次選抜を実施しない場合は、「最終選抜に関する連絡事項等」を併せて通知します。

(2) 第1次選抜を実施した場合の合格者発表

2022年9月22日(木) 13時00分の予定

- ① 同日付け郵便で、合格者には「合格通知書」及び「最終選抜に関する連絡事項等」を、不合格者には「不合格通知書」を本人あてに発送します。
- ② 本学ホームページ (https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/nyusi_kekka.html) に第1次選抜合格者の受験番号を掲載します。なお、合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ③ ホームページへの掲載期間は、2022年9月22日(木) から2022年9月29日(木) までとします。
- ④ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。
- ⑤ 第1次選抜の不合格者には、本人の申し出により、検定料の一部(13,000円)を返還します。返還手続の方法等は、第1次選抜の結果とともに通知します。

(3) 最終合格者発表

2022年11月11日(金) 13時00分の予定

- ① 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には合格通知書及び入学案内(抜粋版)を本人あてに発送します。(入学後の手続等については、2022年12月19日(月)に発送する「入学案内」により、合格者に別途お知らせします。)
- ② なお、合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- ③ ホームページへの掲載期間は、2022年11月11日(金) から2022年11月18日(金) までとします。
- ④ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

(4) 総合型選抜志願者の一般選抜における取扱い

29ページを参照してください。

3 共 通 事 項

(I) 出願方法

入学志願者は、(Ⅲ)に掲げる「出願書類」のみを、次の各事項に留意し、インターネット出願後にダウンロード出来る出願書類提出用封筒宛名を貼り付けた出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））に一括して入れ、出願期間内に必着するよう「書留・速達」として31ページの志望学部等の入試担当へ郵送してください。（※郵送先は入試課ではありません。）

(注)送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL：<https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

(II) 出願上の注意

- (1) 出願後の志望学部及び学科等の変更は認められません。
- (2) 出願書類（大学入学共通テスト成績請求票等）受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- (3) 出願書類に次のような不備があるものは受理しません。
 - ① 志願票等に不備があるもの
 - ② 入学検定料に不足のあるもの
 - ③ 必要な証明書等が添付されていないもの
- (4) 令和5年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目等に関する注意事項
 - ① 本学の受験票ダウンロード通知メールの送信後に、志望する学部・学科等が指定した受験を要する教科・科目を受験していないことが判明した場合は、合格者選考の対象となりません。
なお、この場合であっても、出願書類及び既納の入学検定料は返還しません。
 - ② 「地理歴史」・「公民」及び「理科（基礎を付していない科目）」の2科目受験者について、学部・学科等が指定した受験を要する科目が1科目の場合には、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目の科目選択方法については、学部・学科等で指定している場合があります。
 - ③ 外国語のうち、「英語」については、リーディング及びリスニングの両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることとなります（重度難聴者などでリスニングを免除された方を除きます。）。
 - ④ 本学の2023年度入学者選抜においては、大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。
- (5) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、総合型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報^が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (6) 障がい等のある方の出願
障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相 談 期 限	ディスカバリー入試 (グローバル・ディスカバリー・プログラム)	2022年 8月 31日 (水)
	文学部, 教育学部, 法学部, 理学部 (生物学科を除く), 薬学部	2022年 10月 25日 (火)
相 談 方 法	ホームページ掲載の「出願に伴う事前相談書」に医師の診断書, 障害者手帳の写し (交付されている方のみ) を添付して相談してください。 https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html	
書 類 提 出 先	〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課 電話 086-251-7192~7194	

ただし、体幹及び両上下肢の機能障がい^が著しい方で、代筆による解答を希望される方は、できるだけ早い時期に相談してください。(大学入学共通テストにおいて代筆による解答を申請する方は、必ず早く相談してください。)

なお、事前相談書には、志望するすべての学部・学科等を記入するとともに、迅速な相談結果の通知、特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間等を考慮し、少しでも早く相談してください。また、「事前相談書」提出後、志望学部・学科等を変更する場合には、直ちに申し出てください。

(Ⅲ) 出願書類

出願に必要な書類等	摘 要
<p>志 願 票 写 真 票 入学検定料支払証明書 (インターネット出願 ページで志願者登録を 行い、ダウンロードし たものをカラー印刷す る)</p>	<p>本学の「インターネット出願ページ (https://e-apply.jp/ds/okayama-u/)」より出願し、志願者登録を行ってください。志願者登録終了後、入学検定料決済を行ってください。</p> <p>写真は、インターネット出願ページにて出願前3か月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。</p> <p>入学検定料 17,000 円 (夜間主コースは 10,000 円) の支払方法は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください (入学検定料の支払確認後、志願票の「入学検定料支払証明書」欄に「決済済」と表示されます。それぞれの支払方法に関する詳細は「インターネット出願ページ」をご確認ください。)。その後、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合型選抜志願票 ・ 写真票 ・ 入学検定料支払証明書 ・ 出願書類提出用封筒宛名 <p>をダウンロードし、カラー印刷してください。</p> <p>出願書類提出用封筒 (市販の角形2号封筒 (24cm×33.2cm)) は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。</p> <p>入学検定料の返還について</p> <p>次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。</p> <p>(()内は返還額(※は夜間主コース))</p> <p>ア 入学検定料を支払ったが岡山大学に出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 (17,000 円 (※10,000 円))</p> <p>イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合 (17,000 円 (※10,000 円))</p> <p>ウ 第1次選抜により不合格となった場合 (ディスカバリー入試出願者のみ) (13,000 円)</p> <p>エ 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合 (17,000 円 (※10,000 円))</p> <p>詳細については、本学のホームページ (https://www.okayama-u.ac.jp) から「入試」→「入学検定料の返還手続き (インターネット出願)」をご確認ください。</p> <p>入学検定料の免除について</p> <p>本学では、2021年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、学部入試等において、入学検定料免除の措置を講じます。</p> <p>詳細については、本学のホームページ (https://www.okayama-u.ac.jp) から「入試」→「入学検定料の免除」をご確認ください。</p>

出願に必要な書類等	摘 要
<p>大学入学共通テスト成績請求票貼付票</p> <p>(出願時に提出する必要はありません。)</p>	<p>総合型選抜(大学入学共通テストを課すもの)の入学志願者は、大学入試センターから交付された『令和5年度大学入学共通テスト成績請求票』(国公立総合型選抜用)を、志望する学部案内(案内の時期は以下のとおり)に従い、所定欄にのりで貼り付けて、その他の出願書類とは別に、後日提出してください。(ディスカバリー入試の入学志願者はこの貼付票は提出不要です。)提出時期については、受験票ダウンロード通知時に案内します。</p> <p>なお、自己都合により『成績請求票』を提出しない場合は、以降の試験を受験しない旨の文書(様式任意)を提出してください。</p>
<p>自己推薦書</p>	<p>ホームページ掲載の様式に、入学志願者本人が自筆(黒のボールペン)で記入してください。</p> <p>※印刷をする際は、片面で印刷してください。</p> <p>※グローバル・ディスカバリー・プログラムを志望する方は、パソコン等を使用し作成しても構いません。</p> <p>【URL】https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</p>
<p>調査書</p>	<p>① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者又は2023年3月までに卒業見込みの者は、出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>② 高等専門学校第3学年修了者等(見込みを含む。)の調査書については、次のとおりとします。</p> <p>ア 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、出身学校において文部科学省所定の調査書に準じて作成した書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>イ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格、アビトゥア資格又はバカロレア資格取得者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者については、当該試験等の成績証明書等並びに高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格試験合格者については、合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>なお、一部の科目を高等学校等で修得した者は、調査書若しくは成績証明書を併せて提出してください。</p> <p>ウ ディスカバリー入試の出願資格⑧により認定された者は、入学審査後に本学が発行する入学資格認定書(写)を提出してください。</p> <p>注1) 出身高等学校等において、指導要録が保存年限を超えるなどの理由により、調査書(成績証明書を含む。)が発行できない場合には、出身高等学校長等が作成した「調査書(成績証明書を含む。)」を発行できない旨の証明書及び「卒業証明書」の提出をもって、これに代えることができます。なお、ディスカバリー入試志願者で該当する場合は、31ページ(VI)学部等別入試担当にあらかじめ連絡をしてください。</p> <p>注2) 本学として、高等学校において特に調査書に記載すべき事項として指定する事項はありません。</p>

出願に必要な書類等	摘 要				
<p>英語資格・検定試験の成績証明書 (文学部, 教育学部: 中学校教育専攻(英語), 法学部志願者は, 任意提出。ディスカバリー入試志願者は必須。)</p>	<p>文学部, 教育学部中学校教育専攻(英語), 法学部志願者は, 任意提出。ディスカバリー入試志願者は必須。教育学部の中学校教育専攻(英語)以外の専攻及び養護教諭養成課程, 理学部, 薬学部志願者は提出不要です。</p> <p>下表に掲げるいずれかの英語資格・検定試験のうち, 文学部, 教育学部中学校教育専攻(英語), 法学部志願者は, 2021年4月以降に受験したもの, ディスカバリー入試志願者は, 2020年9月以降に受験したもので, それぞれ4技能を測るものを有効とします。これより前に受験したものについては, 提出できません。成績証明書は, 写し(コピー(A4判))を提出してください。ただし, 大学の求めに応じて, 原本を提出すること。コピーをする際は, 片面A4判で, 個人が特定でき, 4技能別の得点が記載されていることを確認してください。ただし, TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests については, それぞれ片面A4判に印刷したものをホッチキス留めして提出してください。本学の英語資格・検定試験の活用方法については, 29~30ページ「配点基準」のとおりです。</p> <p>グローバル・ディスカバリー・プログラムを除き, 複数回受験している場合でも, 提出できる成績証明書は1つとします。ディスカバリー入試志願者は複数受験している場合, それぞれの成績証明書の写し(コピー(A4判))を提出することができます。</p> <p>本学が認定する英語資格・検定試験と提出する成績証明書は以下の通りです。</p>				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="485 952 874 987">資格・検定試験</th> <th data-bbox="876 952 1398 987">提出する成績証明書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="485 990 874 1328"> ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) (C1 Advanced) (B2 First for Schools) (B2 First) (B1 Preliminary for Schools) (B1 Preliminary) (A2 Key for Schools) (A2 Key) </td> <td data-bbox="876 990 1398 1328"> 認定ステートメント(certifying statement)もしくは認定証(Certificate) </td> </tr> </tbody> </table>	資格・検定試験	提出する成績証明書	ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) (C1 Advanced) (B2 First for Schools) (B2 First) (B1 Preliminary for Schools) (B1 Preliminary) (A2 Key for Schools) (A2 Key)	認定ステートメント(certifying statement)もしくは認定証(Certificate)
	資格・検定試験	提出する成績証明書			
	ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) (C1 Advanced) (B2 First for Schools) (B2 First) (B1 Preliminary for Schools) (B1 Preliminary) (A2 Key for Schools) (A2 Key)	認定ステートメント(certifying statement)もしくは認定証(Certificate)			
	実用英語技能検定(英検) 1級, 準1級, 2級, 準2級, 3級 (従来型) (2 days S-Interview) (1 day S-CBT) (CBT)	合格証明書(和文)もしくは英検CSEスコア証明書 (合格証書(CERTIFICATE)は不可。)			
	GTEC (Advanced) (Basic) (Core) (CBT)	オフィシャルスコア証明書(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) (SCORE REPORTは不可。)			
	International English Language Testing System (IELTS) ※1 「アカデミック・モジュール」	成績証明書 (Test Report Form)			
	Test of English for Academic Purpose (TEAP)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)			
Test of English for Academic Purpose Computer Based Test (TEAP CBT)	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)				

英語資格・検定試験の成績証明書 (文学部, 教育学部: 中学校教育専攻(英語), 法学部志願者は任意提出。ディスカバリー入試志願者は必須。)	資格・検定試験	提出する成績証明書
	TOEFL iBT® ※2	Test Taker Score Report
	TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests ※3	Official Score Certificate (公式認定証)
	<p>※1 ジェネラル・トレーニング・モジュールは活用しません。</p> <p>※2 TOEFL iBT® Home Edition 及び TOEFL iBT® Special Home Edition は除きます。</p> <p>※3 IPテスト(団体受験)の成績(Official Score Report)は、活用しません。</p> <p>※4 やむを得ず実施団体から大学へ直送する場合は、必ず事前に岡山大学学務部入試課(電話番号:086-251-7192~7194, 7295)までご連絡ください。</p> <p>※5 ディスカバリー入試志願者で、国際バカロレア資格の取得において言語Aまたは言語Bを英語により履修した者は、これらの成績(Predicted Scoreを含む)の提出により英語資格・検定試験の成績に代えることができます。なお、やむを得ない理由により英語資格・検定試験の成績証明書の写し(コピー(A4判))を提出できない場合は、学務部入試課(電話番号:086-251-7192~7194, 7295)までお問い合わせください。</p>	
伴奏用楽譜 (教育学部)	教育学部中学校教育専攻(音楽)志願者で声楽曲を演奏する場合は、8ページの「面接に含まれる内容」の(注)2に示す「伴奏用楽譜」を提出してください。	
受験許可書	<p>現在大学に在籍している方は、在籍する大学の学長又は学部長の発行する「受験許可書(様式任意)」を提出してください。</p> <p>なお、「受験許可書」が発行されない場合は、入学志願者本人がその旨の文書(様式任意)を作成の上、提出してください。</p>	

注意事項

- 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがあるので注意してください。
- 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。
- 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、必ず、その日本語訳を添付してください。
- 出願書類等及びこれらに記載・貼付されている個人情報並びに入学試験成績の個人情報は、入学者選抜に関する業務に使用します。
 なお、これらの個人情報は、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究の資料としても利用します。ただし、調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
 また、次の個人情報は、入学者選抜以外の業務、システム等でも利用します。
 - 入学者の氏名、生年月日、性別、出願資格、入学学部・学科等の個人情報を、本学の学務情報システムで利用します。
 なお、入学者のうち、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者については、入学試験成績の個人情報を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。
 - 合格者の氏名、生年月日、性別の個人情報を、本学の授業料債権管理システム及び授業料免除システムで利用します。
 - 入学志願者のうち、女子寮入寮志願者のみ、可否結果の個人情報を、女子寮入寮の選考対象者の把握に利用します。

● 出願資格における個別の入学資格審査

ディスカバリー入試の出願資格⑧における入学志願者は、出願前に本学において入学資格認定のための入学資格審査を行います。

なお、審査の申請等は次のとおりですが、申請には、事前に学務部入試課【電話(086)251-7192~7194】まで連絡してください。

2023年度岡山大学入学資格審査実施要項

1 入学資格審査の対象者

- ① 高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 各種の学校などでの学習歴及び社会での実務経験等が、高等学校卒業又は卒業見込みと同等以上であることを確認できる者

2 申請期間及び申請書類の送付先等

2023年度岡山大学入学者選抜において、本学の個別の入学資格審査により入学資格の認定を受けようとする方は、2022年8月17日（水）までに申請してください。

申請書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学入学資格認定申請書在中」と朱書してください。なお、提出された書類は、一切返却しません。

申請先

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

岡山大学学務部入試課 【電話 (086) 251-7192~7194】

3 申請手続

次の書類を取り揃え申請してください。

(1) 本実施要項1の①に該当する方

- ① 入学資格認定申請書
- ② 当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの
- ③ 当該学校の教育内容等を証明できるもの
- ④ 卒業証明書又は卒業見込証明書
- ⑤ 返信用封筒〔長型3号封筒（縦 23.5cm×横 12cm）に申請者の郵便番号・住所・氏名を明記し、779円分（書留速達料金）の切手を貼り付けてください。〕

(2) 本実施要項1の②に該当する方

- ① 入学資格認定申請書
- ② 大学入学資格があると考える理由書
- ③ 各種の学校などでの学習歴及び社会での実務経験等が高等学校卒業又は卒業見込みと同等以上であることを確認できる書類
- ④ 返信用封筒〔長型3号封筒（縦 23.5cm×横 12cm）に申請者の郵便番号・住所・氏名を明記し、779円分（書留速達料金）の切手を貼り付けてください。〕

4 入学資格審査の方法及び審査期間

入学資格審査は、申請書類により審査します。

審査は、申請書類受取後、随時行います。なお、申請期限に申請した場合、2022年8月31日（水）までに行います。

5 入学資格審査基準

(1) 本実施要項3の(1)の申請者

申請者の当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査します。

(2) 本実施要項3の(2)の申請者

申請者の学習歴及び社会での実績等について精査し、高等学校卒業又は卒業見込みと同等以上の学力があるかを審査します。

6 入学資格審査機関

岡山大学入学資格審査委員会

7 入学資格審査の結果

入学資格審査の結果は、申請者あてに郵送により通知します。

入学資格を認められた方には、「岡山大学入学資格認定書」を交付します。

8 岡山大学入学者選抜試験の受験について

「岡山大学入学資格認定書」の交付を受けた方は、本学の入学者選抜試験に出願し選抜試験を受験することができます。出願の際は、必ず「岡山大学入学資格認定書（写）」を添付してください。

(Ⅳ) 総合型選抜志願者の一般選抜における取扱い

総合型選抜の入学志願者で、本学及び他の国公立大学の一般選抜の受験を希望する方は、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの、合計2つの大学・学部に出願することができます。

なお、前期日程グループ及び後期日程グループに属さない大学・学部への出願は特に妨げません。

ただし、総合型選抜合格者は、本学の定める手続きにより入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜の合格者とはなりません。

また、一般選抜に出願する場合は、改めて入学検定料が必要となります。

出願に当たっては、各大学・学部等により、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等が異なる場合がありますので、特に注意してください。

本学に出願する場合は、別途「2023年度一般選抜（前期日程）学生募集要項」をホームページに掲載（<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html>）（11月上旬公表予定）しますので、それにより、所定の出願書類等を、一般選抜（前期日程）学生募集要項に記載の出願期間内に提出してください。

(Ⅴ) 配点基準

(1) 総合型選抜（大学入学共通テストを課すもの）

区 分	書類審査		小論文	面接	インタビュー ペーパー レビュー	大学入学共通テスト					合計	
	自己推薦書	調査書				国語	数学	理科	地理歴史 公民	外国語		
文学部	人文学科		#*	—	400	—	200	—	—	200	200	1,000
教育学部	学校教育専攻 中専 学校教育攻 養成課程	小学校教育専攻	200	—	600	—	200	200	(100又は200)	(100又は200)	200	1,700
		国語, 社会, 数学, 理科, 技術・工業, 家庭	200	—	600	—	200	200	(100又は200)	(100又は200)	200	1,700
		音楽, 美術, 保健体育	300	—	800	—	200	100	(100又は200)	(100又は200)	200	1,900
		英語	#200	—	600	—	200	200	(100又は200)	(100又は200)	200	1,700
		特別支援教育専攻	200	—	600	—	200	200	(100又は200)	(100又は200)	200	1,700
		幼児教育専攻	200	—	600	—	200	200	(100又は200)	(100又は200)	200	1,700
	養護教諭養成課程	200	—	600	—	200	200	(100又は200)	(100又は200)	200	1,700	
法学部	法学科 (昼間コース・夜間主コース)		#100	—	—	200	200	—	—	—	200	700
理学部	数学科		*	—	400	—	—	400	200	—	200	1,200
	物理学科		*	—	250	—	—	200	200	—	200	850
	化学科		*	—	250	—	—	200	200	—	200	850
	地球科学科		*	—	250	—	—	200	200	—	200	850
薬学部	薬学科 創薬科学科		*	200	200	—	100	200	200	100	200	1,200

注 1 #において、英語資格・検定試験の成績を書類審査に含めて評価します。英語資格・検定試験の成績の提出は任意とします。

2 *は、面接評価に含まれます。

3 文学部、理学部、薬学部の面接は、口述試験を含みます。

4 「大学入学共通テスト欄」の()を付している教科は、選択教科等を表し、「(100又は200)」は、当該教科で成績を用いる科目が1科目の場合100、2科目の場合200を表します。ただし、「理科」については、成績を用いる科目が基礎を付していない科目1科目又は基礎を付した科目2科目の場合100、基礎を付していない科目2科目又は基礎を付していない科目1科目及び基礎を付した科目2科目の場合200を表します。

なお、「英語」の配点は、「リーディング」(100点満点)と「リスニング」(100点満点)の得点について、「リーディングの得点×1.6」と「リスニングの得点×0.4」の合計点を学部・学科等の配点に換算したものを大学入学共通テストの英語の点数とします。(重度難聴者などで「リスニング」を免除された方は「リーディング」(100点満点)を200点満点に換算したもののみを利用します。)

5 同一教科で複数科目を課している場合の各科目の配点は、等分とします。

(2) ディスカバリー入試

文系

区 分	書類審査		記述問題 (英語)	口述試験 (文章読解)	プレゼンテーション	(口述試験 を含みます。 個人面接)	合計
	自己推薦書	調査書等					
第1次選抜	200	—	—	—	—	—	200
最終選抜	*	200	100	70	230	600	600

注 *は、面接評価に含まれます。

選抜は、書類審査(自己推薦書、調査書、英語資格・検定試験の成績)、記述問題(英語)、口述試験(文章読解)、プレゼンテーション及び個人面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。英語資格・検定試験の成績の提出は必須です。ただし、やむを得ない理由により英語資格・検定試験の成績を提出することができない場合は、その理由を記した理由書の提出を求め、本学において正当な理由であると判断した場合には、出願を認めることがあります。詳細は、16ページを参照してください。

理系

区 分	書類審査		記述問題 (英語)	記述問題 (理系)	プレゼンテーション	(口述試験 を含みます。 個人面接)	合計
	自己推薦書	調査書等					
第1次選抜	200	—	—	—	—	—	200
最終選抜	*	150	150	100	200	600	600

注 *は、面接評価に含まれます。

選抜は、書類審査(自己推薦書、調査書、英語資格・検定試験の成績)、記述問題(英語)、記述問題(理系)、プレゼンテーション及び個人面接(口述試験を含みます。)の結果を総合して行います。英語資格・検定試験の成績の提出は必須です。ただし、やむを得ない理由により英語資格・検定試験の成績を提出することができない場合は、その理由を記した理由書の提出を求め、本学において正当な理由であると判断した場合には、出願を認めることがあります。詳細は、16ページを参照してください。

(VI) 学部等別入試担当

学部等	担当	住所	電話	備考
文学部	文学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086) 251-7370	問い合わせ時間 9時00分～ 17時00分
教育学部	教育学系事務部教務学生グループ	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086) 251-7605	
法学部	法学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086) 251-7363 7364	
理学部	理学部事務室教務学生担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086) 251-7778	
薬学部	薬学部教務学生担当 (医歯薬学総合研究科等薬学系事務室)	〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1	(086) 251-7923	
グローバル・ ディスカバリー・ プログラム	グローバル・ディスカバリー・プログラム 事務室	〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1	(086) 251-7912 7915	

(Ⅶ) 入学手続

合格した学部・学科等により、入学手続期限・方法及び入学手続に必要なものが異なりますので、合格者は、次の各事項に十分注意して、入学手続を完了してください。

1 入学手続期限・方法

学部・学科等	入学手続期限	入学手続方法
グローバル・ディスカバリー・プログラム (ディスカバリー入試)	2022年11月30日(水) 17時00分までに必着(郵送)	入学手続に関する詳細は、合格者に別途お知らせします。
文学部, 教育学部, 法学部, 理学部, 薬学部	2023年 2月20日(月) 17時00分までに必着(郵送)	

2 入学手続に必要なもの

- (1) 岡山大学受験票
- (2) ① 大学入学共通テスト受験票
文学部, 教育学部, 法学部, 理学部, 薬学部の合格者
- ② 大学入学共通テスト受験票の写し(受験番号等が鮮明に確認できるもの)
グローバル・ディスカバリー・プログラムの合格者のうち大学入学共通テストに出願している者
- (3) 入学金 282,000円(予定額)
(注) 1 入学時に入学金改定が行われた場合には、改定時から新入学金が適用されます。
2 入学金は、入学案内はさみ込みの「入学金振込用紙」により、金融機関(ゆうちょ銀行又は郵便局を含みます。)窓口からの振込(ATMは利用しないでください。)による納入となります(振込手数料が別に必要)。
- (4) 上記以外の本学所定のもの

3 留意事項

- (1) 入学金の振込のみでは、入学手続を行ったことにはなりません。
- (2) 入学金の免除及び徴収猶予を希望する方は、52～54ページの「学生生活等」を参照してください。
- (3) 総合型選抜に合格したが、入学手続をしない方、あるいは入学手続を完了した方が特別な事情により入学を辞退する場合は、2023年2月20日(月)17時00分(必着)までに、「総合型選抜入学辞退願」(様式は任意。選抜の種別, 受験番号, 合格学部等・学科(課程)・専攻(コース)名, 日付及び入学を辞退する特別な理由を記載した上で、本人が署名・押印したもの)を岡山大学長あて提出し、許可された場合に限り、入学辞退を認めます。
- (4) 総合型選抜合格者は、入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても入学許可は得られません。

「総合型選抜入学辞退願」送付先

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課

(Ⅷ) WEB出願の流れ

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP

2

Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト▶ <https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>
または、
大学ホームページ▶ <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録


画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。




- ①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。
- ②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。
- ③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。
- ④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



- ⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。
- ⑥初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。
- ⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。



⑨ 登録完了となります。
マイページへ をクリックしてください。



⑩ 上記ページが表示されたらマイページ登録は完了です。
※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをおしてください。

STEP


4

出願内容の登録


画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



① マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタンから登録画面へ




② 入試選択と留意事項の確認



③ 志望学部等の選択



④ 顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし写真を選択します。




⑤ 個人情報(氏名・住所等)の入力



⑥ 出願内容の確認



⑦ 申込登録完了
引き続き支払う ボタンをクリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧ 入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨ 出願に必要な書類PDF(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号**を控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

収納機関番号
(5桁) **5 8 0 2 1**

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。
受付完了後、募集要項記載の日時に受験票ダウンロード通知がメールで送信されます。

! 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなれい, コービレ, FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

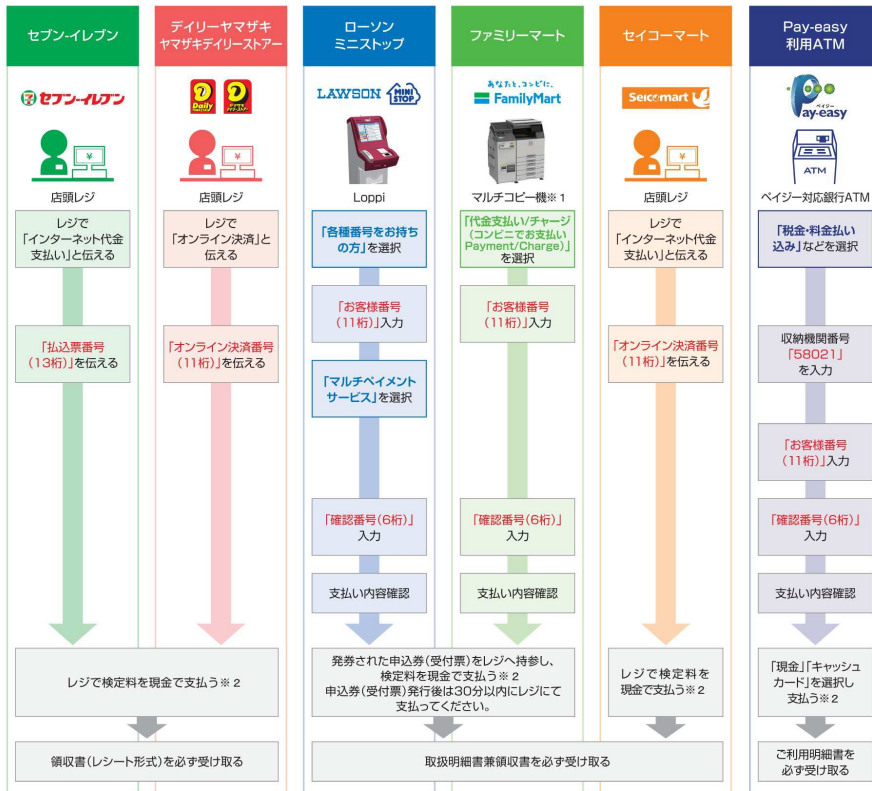


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM

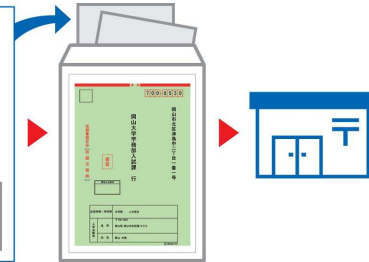


※1:店舗によっては、マルチコピー機でなくfamiポートを利用する場合があります。
 ※2:ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP**6****必要書類の郵送**

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てカラー印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。

必要書類は24～27, 37ページを参照して準備してください。



出願書類の郵送先は各募集要項を参照してください。

出願書類提出用封筒宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

■ 出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

※いったん受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉**出願時の
注意点**

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP**7****受験票・写真票の印刷**

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間受付終了後から試験前日までに**一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、**必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)**。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**にしてください。

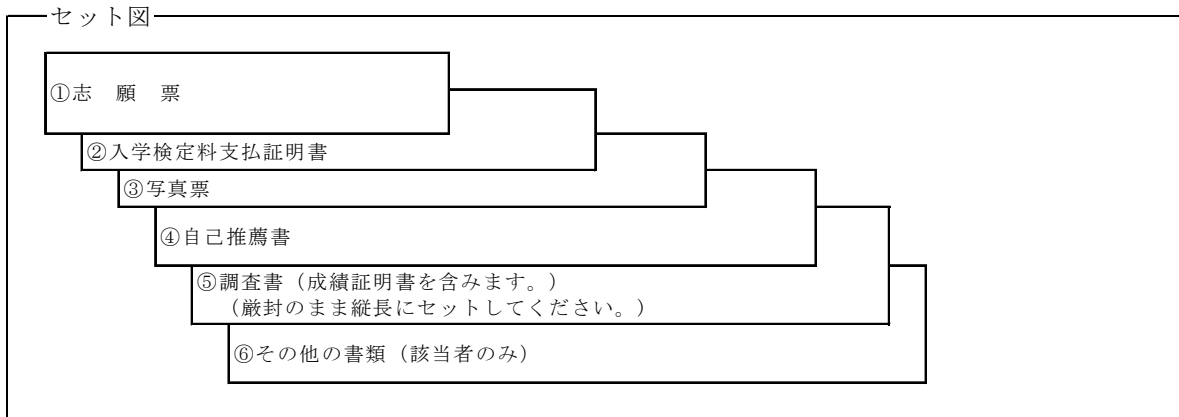
(注) 1 送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL : <https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

2 マイページ登録の際に使用したメールアドレスは、入試情報の開示(39ページ「(Ⅻ) 入試情報の開示」を確認してください。)が必要になります。必ず次年度以降も使用できるメールアドレスを登録してください。

(IX) 出願書類の整理

出願書類は、①「志願票」、②「入学検定料支払証明書」、③「写真票」、④「自己推薦書」、⑤「調査書（厳封のもの）」、⑥「その他の書類（「英語資格・検定試験の成績証明書の写し（コピー（A4判）」）（該当者のみ）」、「伴奏用楽譜（該当者のみ）」、「受験許可書（該当者のみ）」）」、の順にばらばらにならないよう以下のとおりセットして、「出願書類提出用封筒」に入れて提出してください。



(X) 受験票ダウンロードについて

【STEP 1】志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票ダウンロード通知メールを送信します。



no-reply@e-apply.jp
岡山大学 出願手続 受験票印刷可能メール

【e-apply インターネット出願サイト】
岡山大学 出願手続 受験票印刷可能メール

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■以下のURLから、受験票を印刷してください。
<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/public/login>

■受付番号
123456789012
※受験番号ではありません。

■注意
○試験当日は、印刷した受験票を持参してください。
○スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
○本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

※受験票ダウンロード通知メールは、グローバル・ディスカバリー・プログラムは2022年9月14日（水）、文学部、教育学部、法学部、理学部、薬学部は2022年11月14日（月）に、出願時に登録したメールアドレスへ送信します。

【STEP 2】受験票ダウンロード通知メールを受信後、マイページにログインします。マイページにログインするにはマイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。

なお、受験票ダウンロード通知メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、インターネット出願のページ (https://e-apply.jp/ds/okayama-u/) からマイページにログインすることで、受験票のダウンロードができます。



【STEP 3】ログイン後、マイページより受験票（PDF）をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。



(注1) 「受験票」のリンクは、受験票ダウンロードができる状態になると表示されます。

(注2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要なため、大切に保管しておいてください。

(XI) 受験生宿泊申込

受験に際して、ホテル・旅館等への宿泊を希望する場合は、『2023年度岡山大学受験宿泊・サポート案内』(以下URL参照)をご覧ください。

【問い合わせ先】 〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1
岡山大学生生活協同組合 受験宿泊係
電話 (086)256-4130 (10時00分～17時00分 土・日・祝日は休み)
(<https://vsign.jp/okadai/hotel>)

(XII) 入試情報の開示

2023年度入試の入試情報開示を希望する方には、ホームページ掲載の『入試情報の開示について』により、2023年5月1日(月)～5月31日(水)の間に開示します。

- (注1) 入試情報の開示には、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。
(注2) 一部の教科(科目)でも受験しなかった者、一次選考において不合格であった者及び選考を辞退した者は、入試情報開示の対象となりません。

【問い合わせ先】 〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1
岡山大学学務部入試課(大学会館1階)
電話 (086)251-7192～7194
【URL】 <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/kaiji01.html>

麻しん(はしか)・インフルエンザ等に注意

麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる感染症で、発熱、咳、鼻水といった風邪症状の後に発しんと高熱が現れ、脳炎などを併発して重症化することもあります。非常に感染力が強く、予防には生後1歳以降に2回のワクチン接種が必要です。まだの場合は医療機関に相談の上、必要な回数のワクチン接種を受けてください。

インフルエンザも感染力が非常に強く、ワクチン接種は予防手段の一つです。

その他、水痘(水ぼうそう)、風しん、流行性耳下腺炎(ムンプス、おたふく風邪)もワクチン接種で予防可能な感染症であり、麻しんと同様に2回の接種が必要です。特に、入学後に病院実習が予定されている医・歯学部、薬学部薬学科、教育学部養護教諭養成課程を受験される方は、あらかじめ予防接種を受けて記録を保存しておいてください。

以上のワクチン接種を終えられた方には、加えて髄膜炎菌ワクチンの接種をお勧めします。特に、寮や合宿など集団生活を予定されている方にはお勧めです。(※これらワクチン接種は全て自費となります。)

岡山大学を受験するに当たっては、手洗い・消毒にマスク着用などの基本的な感染症対策に留意してください。また、新型コロナワクチンの接種は任意ですが、ワクチンについて正しく理解した上で、一人でも多くの方にワクチンを接種してもらいたいと思います。

詐欺まがいの行為に注意

例年、岡山大学試験場及び岡山駅周辺において本学職員を装うなどして、受験者に『合否連絡をする』、『緊急時に自宅に連絡する』などと言葉巧みに近寄り、受験番号・氏名・住所・電話番号などを記入させ、現金を要求する行為が発生しています。

試験当日、本学職員が以上の行為をすることは一切ありません。

不審者を見たり、声をかけられたりしたら、本学職員(『岡山大学』の腕章着用)まで連絡してください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試験当日は不織布マスクの着用(鼻と口の両方を確実に覆うこと)をお願いします。やむを得ず不織布マスクを着用できない方は、事前に岡山大学学務部入試課(086-251-7192～7194)までお知らせください。

試験場に入る際には、試験場入口等に設置しているアルコール消毒液での手指消毒にご協力ください。

また、試験の7日程度前から、毎朝必ず検温の上、体調の変化の有無を確認してください。試験当日に、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある場合は、岡山大学学務部入試課(086-251-7192～7194)までご相談ください。

4 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）一覧

一部の学部において任意又は必須で英語資格・検定試験の成績証明書の提出を求めます。志望する学部の選抜方法を確認してください。対象とする英語資格・検定試験は以下の通りです。

実施主体	資格・検定試験	備考
Cambridge Assessment English (ケンブリッジ大学英語検定機構)	ケンブリッジ英語検定 (C2 Proficiency) ケンブリッジ英語検定 (C1 Advanced) ケンブリッジ英語検定 (B2 First for Schools) ケンブリッジ英語検定 (B2 First) ケンブリッジ英語検定 (B1 Preliminary for Schools) ケンブリッジ英語検定 (B1 Preliminary) ケンブリッジ英語検定 (A2 Key for Schools) ケンブリッジ英語検定 (A2 Key)	
公益財団法人 日本英語検定協会	実用英語技能検定 (英検) (従来型) 実用英語技能検定 (英検) 1級, 準1級, 2級, 準2級, 3級 ・英検 S-Interview ・英検 S-CBT ・英検 CBT	・実用英語技能検定 (英検) については, 英検CSEスコアを活用します。級の合否は活用しません。 ・1次試験で不合格になった場合等4技能が測れていない「成績証明書」は活用しません。
株式会社 ベネッセコーポレーション	GTEC (CBT) GTEC (Advanced) GTEC (Basic) GTEC (Core)	・GTEC については, 4技能オフィシャルスコア証明書 (OFFICIAL SCORE CERTIFICATE) に記載されたGTECスコアのみを活用します。
IDP:IELTS Australia ブリティッシュ・カウンスル	International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」	
公益財団法人 日本英語検定協会	Test of English for Academic Purposes (TEAP) Test of English for Academic Purposes Computer Based Test (TEAP CBT)	
Educational Testing Service	TOEFL iBT®テスト	・TOEFL iBT®テストの Test Date スコアのみを活用します。My Best TM スコアは活用しません。 ・「TOEFL iBT Home Edition」及び「TOEFL iBT Special Home Edition」の成績については, 活用しません。
TOEIC	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests	・TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Testsの両方のOfficial Score Certificate (公式認定証) を提出できる場合のみ, 成績を活用します。 ・IPテスト (団体受験) の成績 (Official Score Report) は, 活用しません。

(注1) 英語資格・検定試験に関して, 自宅での受験が許可されているものは, 活用しません。

(注2) 各英語資格・検定試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず, 本学が学部等入学者選抜で活用する資格・検定試験の成績の有効期間は, 「3 (Ⅲ) 出願書類」を確認してください。

(注3) 上記のほか, 「学部等が指定する英語資格・検定試験 (4技能)」がある場合があります。

本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧とCEFR相当レベルとの対照表

種類	ケンブリッジ 英語検定 (注1)	実用英語技能検定(英 検) 1級-3級 (注2)	GTEC CBT Advanced Basic Core	IELTS (注3)	TEAP (4技能)	TEAP CBT (4技能)	TOEFL iBT® テスト	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests (注4)
CEFR 相当 レベル								
C2	200 - 230			8.5 - 9.0				
C1	180 - 199	2600 - 3299	1350 - 1400	7.0 - 8.0	375 - 400	800	95 - 120	1845 - 1990
B2	160 - 179	2300 - 2599	1190 - 1349	5.5 - 6.5	309 - 374	600 - 795	72 - 94	1560 - 1840
B1	140 - 159	1950 - 2299	960 - 1189	4.0 - 5.0	225 - 308	420 - 595	42 - 71	1150 - 1555
A2	120 - 139	1700 - 1949	690 - 959		135 - 224	235 - 415		625 - 1145
A1	100 - 119	1400 - 1699	270 - 689					320 - 620

(注1) 以下の試験を対象とします。

C2 Proficiency, C1 Advanced, B2 First / B2 First for Schools,

B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools, A2 Key / A2 Key for Schools

(注2) 以下の試験を対象とします。

実用英語技能検定(英検)(従来型), 英検 S-Interview, 英検 S-CBT, 英検 CBT

(注3) 以下の試験を対象とします。

International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」

(注4) TOEIC については, TOEIC® Speaking & Writing Tests のスコアを2.5倍にして合算します。

5 アドミッション・ポリシー等

(URL <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/undergraduate.html>)

〔岡山大学ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）〕

岡山大学では、各学部所定の期間在学し、所属学部の定める授業科目を履修して、所定の単位数を取得し、以下の学士力を基本的に修得した学生に学位を授与する。

人間性に富む豊かな教養【教養】

世界の多様な課題に対して関心を持ち、主体的な課題解決に向けての論理的思考力・判断力・創造力を有し、先人の足跡に学び、人間性や倫理観に裏打ちされた豊かな教養を身につけている。

目的につながる専門性【専門性】

専門的学識と時代を担う技術を身につけているとともに、それらと自然・社会とのつながりを意識し、持続可能な社会の実現に貢献できる。

効果的に活用できる情報力【情報力】

必要に応じて自ら情報を収集・分析し、正しく活用できる能力を有するとともに、効果的に情報発信できる。

時代と社会をリードする行動力【行動力】

多様性や包摂性といった共生・共創のための国際感覚とともに、社会生活に求められるコミュニケーション能力を有し、持続可能な社会の実現に向けて、的確に行動できる。

生涯にわたる自己実現力【自己実現力】

自立した個人として能力や強みを発揮し、生涯にわたって自分と他者または社会とのつながりの中で調和を保ちつつ、人類全体の発展に貢献できる。

〔岡山大学カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）〕

岡山大学は、本学のディプロマ・ポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯にわたる自己実現力）を備え、世界の多様な課題に取り組むことのできる人材を育成するため、教養教育科目および専門教育科目を提供しています。

教養教育科目は、全学部の学生が共通に受ける授業と位置付け、学生自身の専門に偏ることのないよう、幅広い学問領域の科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。また、専門教育科目は、学生が属する学部・学科等に特有の授業内容で構成され、各学部・学科等の教育目的に則した科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。これら教養教育科目ならびに専門教育科目を体系化したカリキュラムを編成し、学生に提供します。

また、『人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築』という本学の目的を踏まえ、持続可能な社会の実現に貢献できる人材育成を意識した学修方法・学修過程、学修成果の評価に取り組んでいます。

〔岡山大学アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）〕

教育内容・特色

岡山大学は社会に開かれた大学として、質の高い教育と先導的な研究を実践し、「高度な知の創成と的確な知の継承」を実現するための中核的な役割を担っています。

教養教育科目および専門教育科目を体系化したカリキュラムの形で学生に提供することにより、本学のディプロマ・ポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯にわたる自己実現力）を備え、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

求める人材

岡山大学は、本学での教育に必要な資質と基礎学力を有し、本学での主体的な学修を通じて持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人を、多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

入学者選抜の基本方針

各学部学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

〔各学部のアドミッション・ポリシー等（総合型選抜で求める学生像）〕

〔文学部〕

教育内容・特色

人文学科1学科制のもとで、「哲学・芸術学」「地理学・社会学・文化人類学・社会文化学」「心理学」「歴史学・考古学」「言語文化学」の5つの教育分野を設け、幅広い学習を保証しています。1年次生は「人文学の基礎」を含む教養教育科目に加え、「人文学入門演習」「人文学の論点」などの専門教育科目を履修することを通して、人文学のエッセンスを学ぶとともに、専門分野の決定に結びつけていきます。2年次以降の学生は、主専攻プログラムを通じて「人文学概説」で各分野の学問の体系的な知識を身につけ、「人文学講義」で研究の最先端の成果を学びます。また「実践演習」「課題演習」では、研究方法に関する指導を受けながら、学びの集大成としての卒業論文に取り組みます。分野の枠を超えたテーマを扱う総合人文学プログラムの修得を推奨するとともに、資格取得のための心理職養成プログラムや学芸員養成プログラム、留学を目指す外国語習得・留学プログラム、さらには、専門性の高い研究指導を行う研究力養成プログラムを通じて豊かな経験と感性を育み、人間の築き上げた文化に対する理解を深めます。そして、複雑で多様な現代社会を生き抜くために必要な思考力と表現力を身につけ、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

求める人材

文学部人文学科では、高校で履修した基礎的な知識を備え、課題を発見し解決していく意欲と能力をもち、論理的な思考とそれを的確に表現する力量を備えている人を求めます。入学後は次のような人材に成長できる人を求めています。

1. 哲学・倫理・芸術に関心をもち、幅広く本や芸術作品に親しんでいる人
2. 心や行動、社会や文化、それらと自然環境との関係や地域性に関心をもち、自ら情報を収集して、データに基づいた議論に取り組める人
3. 日本と世界の歴史や異文化に関心があり、斬新な発想と論理的な思考で、過去と現代のつながりを学ぼうとする意欲のある人
4. 言葉そのものの仕組みや歴史、言葉の多様性と普遍性、地域・社会・文化と言葉の関係などに関心や問題意識があり、それらについて科学的に研究する方法を学びたいと思っている人
5. 言葉と文化に対する感性を養いつつ、人間および世界について問うことで、現代社会と積極的に関わろうとする意欲をもつ人
6. 地域・世界のあり方を把握し、持続可能な社会を実現することに強い意欲を持つ人

入学後の学修のため、特に以下の教科の内容を修得していることが望まれます。

【国語、外国語、地理歴史、公民】

入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストにより、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。面接（口述試験を含む）および自己推薦書により、人文学を学ぶ上で重要な思考力・判断力・表現力を評価します。また、面接（口述試験を含む）を課し、多面的な質問を行い、学習意欲や人文学科への適性を評価します。これらを総合して最終的な評価をします。

総合型選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	○	大学入学共通テスト	◎	面接（口述試験を含む）、自己推薦書、調査書	○	面接（口述試験を含む）、調査書、自己推薦書

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合があります。

〔教育学部〕

教育内容・特色

教育学部の使命は、高度な教育実践力を身につけた教師を育成するとともに、教育研究の発展に寄与することです。

教育学部は、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の教諭、養護教諭を目指す学生を育てています。教師には幅広い教養と専門性が求められます。そのために、人文科学、社会科学、自然科学、医学などを教育の視点から学ぶとともに、教育実習等を通して教育実践力を身につけることができます。

求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
3. 子供の発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
4. 子供たちと一緒に活動することが好きな人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組んでください。学習内容を習得するだけでなく、その楽しさを発見してください。良い教師とは、学ぶことの楽しさを伝えることができる人です。子供の学びと発達、心身の健康、教育をめぐる社会の問題に興味をもって自分なり

に考えたり、部活動やボランティアなどに積極的に参加したりするなど、幅広い経験を積んでください。

入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストについては、5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

面接（口述試験を含む。）及び書類審査（自己推薦書、調査書、英語資格・検定試験成績（中学校教育専攻英語科教育学コースのみ）については、希望する課程・専攻・コースの専門をふまえて教育の場で活躍したいという意欲や姿勢、これまでの学習や活動体験に基づいた専門分野への関心と理解について評価します。

総合型選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	○	大学入学共通テスト 英語資格・検定試験成績(注1)	◎	面接(口述試験を含む。)	○	面接(口述試験を含む) 自己推薦書 調査書

(注1) 中学校教育専攻英語科教育学コースで実施します（提出は任意）。

(注) ◎は特に重視する要素，○は重視する要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

〔法学部〕

教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通じて、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

入学者選抜の基本方針

法学部での学習にあたっては、世界への関心を持つと同時に、自分の考えとは異なる考え方を含めて様々な考え方について、思いつきや感覚的な判断に終始するのではなく、理論的に検討しつつ再構成してゆく作業を着実に進めることが求められます。こうした資質があるかどうかは、高校までの学習を着実に積み上げてきた結果としての学力を基本にして判断されます。

法学部 法学科(昼間コース)

教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通じて、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

入学者選抜の基本方針

・総合型選抜

国語・外国語の2教科の大学入学共通テストを課し、大学入学後の学修に必要な基礎学力を評価します。書類審査では、調査書、自己推薦書を通して、自己表現力や学習意欲を総合的に評価します。また、ペーパーインタビューにより、社会への関心や思考力、判断力、行動力、自己表現力など法学・政治学を学ぶ上での適性を総合的に評価します。

総合型選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	○	大学入学共通テスト	◎	ペーパーインタビュー、調査書、自己推薦書	○	ペーパーインタビュー、調査書、自己推薦書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合があります。

法学部 法学科(夜間主コース)

教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通して、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

入学者選抜の基本方針

・総合型選抜

国語・外国語の2教科の大学入学共通テストを課し、大学入学後の学修に必要な基礎学力を評価します。書類審査では、調査書、自己推薦書を通して、自己表現力や学習意欲を総合的に評価します。また、ペーパーインタビューにより、社会への関心や思考力、判断力、行動力、自己表現力など法学・政治学を学ぶ上での適性を総合的に評価します。

総合型選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	○	大学入学共通テスト	◎	ペーパーインタビュー、調査書、自己推薦書	○	ペーパーインタビュー、調査書、自己推薦書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合があります。

〔理学部〕

教育内容・特色

理学部は、数学科、物理学科、化学科、生物学科、地球科学科の5学科に加え、臨海実験所、界面科学研究施設の2附属施設から構成されています。理学部では、4年一貫の少人数教育を採用しています。1年次では教養科目を学びつつ、各学科で基礎的な専門科目を学びます。2・3年次では研究活動に関連する専門科目を学び、4年次で特定のテーマに沿った課題研究（卒業研究）やセミナーなどを通じて専門知識を究めます。これらの教育を通じて、物事や身の周りのさまざまな事象の本質をつかみ、論理的に思考できる能力を養成します。

求める人材

理学部では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 自然科学の基礎を学び、その知識や能力を社会で活かしたいと考える人
2. 自然現象を原理や法則から理解したいと考える人
3. 真理探究への情熱をもっている人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

1. 自然科学の幅広い分野の基礎知識を修得し、広い視野と柔軟な研究能力を身につけ、独創的な研究を推進できる能力
2. 修得した専門分野の知識を活用する能力を持ち、自らが新しい分野に積極的に挑戦できる能力
3. 幅広い教養と英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバル化が進むこれからの世界で活躍し、広く国際社会に貢献できる能力

入学後の学修のため、各学科が定める科目の内容を修得していることが望まれます。各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

理学部 数学科

教育内容・特色

数学科では、数や空間をはじめとする現代数学の諸概念と、それらの調和があやなす美しい理論の体系を学びます。基礎から無理なく学べる独自のカリキュラムを設け、コンピュータを用いた情報関連科目の教育にも力を入れています。

1学年20余名の仲間とともに4年間学ぶ中で生まれる親密な雰囲気と、約15名の教員によるきめ細かな指導も本学科で学ぶ大きなメリットです。数学の学習を通して得られる柔軟な発想力や論理的思考力は、情報化され激しく変化する現代社会を生きて行く上でも、心強い味方となるでしょう。

求める人材

数学科では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 大学において数学を学ぶための基礎学力を備えている人
2. 数学に対するセンスと愛情を持っている人
3. 自らの考えを論理的に表現できる人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・確かな基礎学力のもとに筋道を立てて問題解決にあたる能力
- ・自ら必要な文献および資料を収集し効果的に活用する能力
- ・自分の考えをわかりやすく伝えるコミュニケーション能力
- ・他者の立場を尊重し自らを省みる謙虚さをもって行動する能力

入学後の学修のため、数学科では以下の科目（理科については2科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

【外国語(英語)：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

入学者選抜の基本方針

・総合型選抜

高校卒業程度の基礎知識を身につけているとともに、数学に対する知的好奇心や探求心を有する人を選抜します。調査書・自己推薦書の審査及び面接（口述試験を含む）により、大学で学ぶ専門領域についての関心と理解度、自己表現力、コミュニケーション能力など、数学を学ぶ上での適性を評価します。さらに、3教科5科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	◎	大学入学共通テスト	◎	面接(口述試験を含む)	☆	面接(口述試験を含む)、調査書、自己推薦書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

理学部 物理学科

教育内容・特色

物理学科では素粒子・宇宙物理学から物質科学まで多岐にわたり、自然界の基本法則を探求する研究が行われています。

1, 2年では、力学・電磁気学・熱力学・量子力学といった基本的な物理学の基礎を勉強します。3年次にはより専門的な相対論・素粒子物理・超伝導・磁性の授業が始まり、4年次には、各研究室に所属し、世界最先端の科学に触れ、卒業研究を行います。さらに高度な研究は大学院で行われます。研究手段は理論・実験があり、これらの中で各自学生が主体的に興味ある研究分野を見つけ、物理学の研究を行います。

求める人材

物理学科では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 自然科学の基礎としての理科（物理）を学び、研究し、社会で活かしたいと考える人
2. 基本法則から自然現象を理解し、説明したいと考える人
3. 知識を発展させ、実際に使ってみたいと考える人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・物理に関する知識を修得し、科学的知識を通じて論理的に考え判断することができる能力
- ・問題発見とその解決、新しい現象や考え方の探求により広く社会に貢献できる能力

物理学の研究では、学力・知識だけでなく、自然界の基本原則と法則の探求に対する好奇心と情熱、そして、日々の努力が重要です。共に物理学の探求について語り合える熱意ある学生達が集まることを期待します。

入学後の学修のため、物理学科では、以下の科目（理科については物理を含む2科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

【外国語（英語）：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

入学者選抜の基本方針

・総合型選抜

大学における教養教育を受けるために必要な基礎学力と幅広い知識に加え、物理学の専門教育を受ける上で必要な学力と学習意欲・熱意を持つ人を選抜します。調査書・自己推薦書の審査及び面接（口述試験を含む）により、大学で学ぶ専門領域についての関心と理解度、自己表現力、コミュニケーション能力など、物理学を学ぶ上での適性を評価します。さらに、3教科5科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
	◎	○	◎	○	☆	○
総合型選抜	◎	大学入学共通テスト	◎	面接（口述試験を含む）	☆	面接（口述試験を含む）、調査書、自己推薦書

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合があります。

理学部 化学科

教育内容・特色

理学部化学科は、広い視野・論理的な思考力・科学的モラル・高い研究能力・行動力と国際性を身につけ、自然科学、特に物質に関する専門知識をいかして、新しい分野に積極的に挑戦できる研究者や、教育を含めた社会の諸分野で活躍できる人材の育成を目的としています。このため、物質の構造・物性・反応性をミクロとマクロの視点から多面的に理解することができるよう、充実した化学関連分野の講義と実験を通し、広範な化学の領域を体系的に学びます。また、自然科学のみならず社会科学や地球規模の諸問題も理解し、人類の持続的発展に貢献できるように、多彩な教養教育科目および自然科学関連基礎科目も選択し勉強します。さらに、分子や分子集合体の幾何学および電子的構造の解析、物質の構造と物性および反応性との相関の分子レベルでの解明、高機能性や生理活性を有する新物質の創製などをめざす最先端の研究を課題研究として自ら実施することで、社会の要請に応える高度な専門知識と実践的な技術の獲得を目指します。

求める人材

化学の知識は長い間の人類の英知の結晶であることを理解し、広く社会に貢献できる専門性の高い確かな実力を身につけた人材を養成するため、化学科では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 化学および関連分野の基礎的事項を修得し、それらを体系的に組み立てながら科学の未踏分野に挑み、その解明に貢献しようとする人
2. 新規な機能をもつ物質の創製や新しい化学的手法に基づいて、地球温暖化・環境・エネルギー資源など人類が直面している問題の解決に意欲をもつ人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・豊かな教養と専門知識に基づき問題に取り組む能力
- ・物質の性質を科学的・論理的に理解し、活用する能力
- ・化学に関する専門知識を活かして生涯に亘って社会に貢献する能力

また、化学および自然科学の研究では、学力・知識だけでなく、自然の仕組みや基本法則の探求に対する好奇心と情熱、そして日々の努力が重要です。熱意を持って未知の課題に取り組める人が集まることを期待しています。

入学後の学修のため、化学科では、以下の科目（理科については化学を含む2科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【物理：物理基礎，物理】，【化学：化学基礎，化学】，【生物：生物基礎，生物】，【地学：地学基礎，地学】

【外国語(英語)：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

入学者選抜の基本方針

・総合型選抜

高校卒業程度の基礎学力と幅広い知識を有し、自然の仕組みや基本法則に興味を持つ人を選抜します。調査書・自己推薦書の審査及び面接（口述試験を含む）により、大学で学ぶ専門領域についての関心と理解度、自己表現力、コミュニケーション能力など、化学を学ぶ上での適性を評価します。さらに、3教科5科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	◎	大学入学共通テスト	◎	面接(口述試験を含む)	☆	面接(口述試験を含む), 調査書, 自己推薦書

(注) ◎は特に重視する要素，○は重視する要素，☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

理学部 地球科学科

教育内容・特色

高校で地学を履修していなくても学べるようになっていきます。1, 2 年次は、地球科学の全般を網羅した偏りのないカリキュラムで、岩石圏科学、地球化学、地球物理学、大気科学、などの基礎を広く学びます。3 年次になると、高度な内容の講義や実験・実習・演習科目が開講され、1, 2 年次に学んだ内容を基にして各分野を深く学びます。4 年次は、研究室に配属して、教員の指導の下、課題研究をおこない、観測・実験—考察—報告という科学の方法論を身につけます。

求める人材

地球科学科では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 理科・数学の基礎的な学力があり、地球の歴史や地球の内外で起こる諸現象に強い関心を持っている人
2. 幅広く柔軟な思考ができ、問題の解決に意欲を持っている人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・自然現象を広い地球科学的視野で見る能力
- ・論理的な思考力と課題解決能力
- ・これらの能力を用いて社会の諸分野で活躍できる能力

地球科学科の授業には、野外での観察や観測、室内での実験、コンピュータシミュレーションなど、様々な実習・実験が含まれます。興味の範囲に壁を作らず、多様な課題に楽しんで取り組む学生の入学を期待します。

入学後の学修のため、地球科学科では、以下の科目（理科については2科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【物理：物理基礎，物理】，【化学：化学基礎，化学】，【生物：生物基礎，生物】，【地学：地学基礎，地学】

【外国語(英語)：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

入学者選抜の基本方針

・総合型選抜

高校卒業程度の基礎知識を幅広く身につけ、地球の歴史と地球内外で起こる諸現象に強い関心を持っている人を選抜します。調査書・自己推薦書の審査及び面接（口述試験を含む）により、大学で学ぶ専門領域についての関心と理解度、自己表現力、コミュニケーション能力など、地球科学を学ぶ上での適性を評価します。さらに、3教科5科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	◎	大学入学共通テスト	◎	面接(口述試験を含む)	☆	面接(口述試験を含む), 調査書, 自己推薦書

(注) ◎は特に重視する要素，○は重視する要素，☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

〔薬学部〕

教育内容・特色

薬学とは、以下の各要素からなる、複合的な学問分野です。

- 1) 解析：生命現象、疾病原因の分子基盤を解き明かす。
- 2) 創出：機能を制御できる物質を創出する。
- 3) 活用：開発・発見された物質の活用法を最適化し、さらには新たな活用の方策を創案する。

岡山大学薬学部では、これらの活動を担う人材を育成するために、関連する基礎、応用の科学、技術を修得させ、また自ら新しい知を創生するための、観察力・直観力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨します。さらに、社会的使命・倫理観を持ってその成果を正しく活用し、持続的・恒久的な国際社会の発展に寄与する人材を育成します。

このため、薬学部では所属学生に対し、解析・創出・活用に共通の教育基盤を与え、薬学科では特にヒトに対する物質の「活用」を担うための専門的知識を身につけた人材（薬剤師）を、創薬科学科では、解析・創出・活用に係わる研究開発を担う人材を育成し、人々の健康の維持・増進に、持続的・恒久的に寄与することを目指します。

求める人材

薬学とは、化学、生物学、物理学などの基礎科学からバイオテクノロジーなどの応用科学までも含んだ生命科学であり、人間の生命・生活にとって有益な「薬」を開発、製造、適正使用するための科学技術の基本となる学問領域です。岡山大学薬学部では、入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれかと化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに薬学部では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 優れた倫理観を有する人
2. 目的意識と情熱を持っている人
3. 豊かな人間性を備え、人とのかかわりを積極的に持とうとする人

入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

薬学部 薬学科

教育内容・特色

薬学科では、ヒトの健康を目的として物質を活用する。すなわち薬剤師としての業務を遂行するための専門的知識・技能・態度を教育します。さらに、これらを基にした解析・創出をも含む新たな知の創出を行うために、観察力・洞察力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨し、もって国際社会における医療・衛生分野の持続的・恒久的な発展に貢献する人材を育成します。

求める人材

入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれかと化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに薬学科では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 薬剤師にふさわしい優れた倫理観を有し、研究心・探究心を持ち続け、高度な知識と最先端の技術を身につけた薬剤師として活躍したいと考えている人
2. 大学院（博士課程）進学後、薬学関連分野の研究者や教育者を目指したいと考えている人

入学者選抜の基本方針

・総合型選抜（大学入学共通テストを課すもの）

調査書ならびに自己推薦書を通して、自己表現力や学習意欲を総合的に判断します。また小論文と面接により、大学で学ぶ専門領域についての関心や研究心の高さ、自己表現力やコミュニケーション能力、理解度、意欲など、薬学科で学ぶ上での適性を評価します。さらに、5教科7科目（化学は必須）の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。

総合型選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査（小論文）、面接（口述試験を含む）	○	面接調査書・自己推薦書

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

薬学部 創薬科学科

教育内容・特色

創薬科学科では、解析・創出・活用の全てにわたり、ヒトを含む生命や、その変化（疾病・病態）との関連を視野に入れた研究開発を遂行するための専門的知識技能を教育します。さらに、これらを基にした新たな知の創生を行うために、観察力・直観力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨し、もって国際社会における創薬・医療分野の持続的・恒久的な発展に貢献する人材を育成します。

求める人材

入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれかと化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに創薬科学科では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 医療に関わる人にふさわしい優れた倫理観を有し、研究心・探求心を持ち続け、創薬関連分野で活躍したい人
2. 大学院（博士前期・後期課程）に進学し、将来の創薬科学を担う教育者や研究者として国の内外で活躍したい人

入学者選抜の基本方針

・総合型選抜（大学入学共通テストを課すもの）

調査書ならびに自己推薦書を通して、自己表現力や学習意欲を総合的に判断します。また小論文及び面接により、大学で学ぶ専門領域についての関心や研究心の高さ、自己表現力やコミュニケーション能力、理解度、意欲など、創薬科学科で学ぶ上での適性を評価します。さらに、5教科7科目（化学は必須）の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。

総合型選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
総合型選抜	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査（小論文） 面接（口述試験を含む）	○	面接 調査書・自己推薦書

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

グローバル・ディスカバリー・プログラム

教育内容・特色

グローバル・ディスカバリー・プログラムでは、世界各地から集まった留学生・帰国生、日本国内の高校出身者など、多様な背景と経験を持つ学生たちの協働と学び合いを基礎としつつ、インターンシップやフィールドワークなど実践的な学びを重視します。学部や学科の枠にとらわれず、将来の目標に適した科目履修を通じて専門知識を修得し、取り組むべき課題や進むべき道筋を自ら発見し、文化や専門分野の異なる他者と協力しながら、課題解決に向けて的確に行動できる能力を涵養します。

学生各自が組み立てた履修プログラムを通じて、専門的な知識や技能の修得を促し、卒業研究では、教員の指導の下に自ら設定した課題に取り組むことで、収集した情報を多角的・創造的に分析する力と、社会に向けて的確な情報を効果的に発信する力を培います。これらの教育を通じて、地域レベルから地球レベルまでに至る社会のイノベーションのために自ら行動でき、グローバル社会の持続的発展に貢献できる人材を育成します。

求める人材：

1. 多様な文化や社会に目を向け、世界を舞台に活躍する意志を持つ人
2. 幅広い分野での学修や言語の修得など、主体的な学びに積極的な人
3. 他者と十分なコミュニケーションを図ることができ、互いに協力しながら課題に取り組む姿勢を持つ人

入学後の学修のために、以下の3つの力を身につけていることが望まれます。

- ・多文化を背景とする学生同士が協働して課題解決に取り組むための英語力
- ・自分の意見をまとめ、他者に明確に伝えるために必要なコミュニケーション力
- ・入学後、選択する分野での学修に必要とされる科目の基礎学力

入学者選抜の基本方針

・総合型選抜

ディスカバリー入試

文系問題あるいは理系問題からどちらかを選抜します。

【文系問題】

書類審査（自己推薦書、調査書、英語資格・検定試験成績等）、記述問題（英語）、口述試験（文章読解、プレゼンテーション、個人面接（口述試験を含む。））により、本プログラムで必要な英語能力や基礎学力に加え、理解力や論理的思考力・表現力、学習意欲や主体性などを総合的に判断します。

【理系問題】

書類審査（自己推薦書、調査書、英語資格・検定試験成績等）、記述問題（英語）、記述問題（理系）、プレゼンテーション、個人面接（口述試験を含む。）により、本プログラムで必要な英語能力や基礎学力に加え、理解力や論理的思考力・表現力、学習意欲や主体性などを総合的に判断します。

総合型選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
ディスカバリー入試	○ 英語資格・検定試験成績 記述問題（英語） 記述問題（理系）	◎ 自己推薦書 個人面接（口述試験を含む） 口述試験（文章読解）※文系 プレゼンテーション	○ 調査書 自己推薦書 個人面接

（注）◎は特に重視する要素，○は重視する要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり，それ以外の要素でも活用する場合がある。

6 学生生活等

(1) 入学料及び授業料

区分	金額	備考
入学料	282,000 円 (予定額)	入学手続き時に納入となります。(32ページ参照)
授業料	前半期分〔4月～9月〕 267,900 円 (予定額) 後半期分〔10月～3月〕 267,900 円 (予定額) 年 額 535,800 円 (予定額)	① 入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。 ② 2023年度前半期分の授業料の納入時期は、2023年5月になります。なお、納入方法の詳細は、入学手続き時に入学案内にてお知らせします。

(2) 学費支援

① 高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付型奨学金）

大学等における修学の支援に関する法律に基づく、学部学生（外国人留学生を除く）を対象とした修学支援制度で、授業料等減免と給付型奨学金の2つの支援が受けられるものです。

1) 進学する前年に高等学校等を通じて JASSO 給付奨学金に申請し、予約採用候補者となった方

入学手続き時に入学料・授業料減免申請を受け付けます。入学手続き時に入学料を納入する必要はありません。

2) 本学入学後に JASSO 給付奨学金に申請予定の方

高等学校等で JASSO 給付奨学金の申請ができなかった方は、入学後に給付奨学金の申請と併せて、入学料及び授業料減免の申請が可能です。

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syugakushien.html?draft=1>

② 入学料の徴収猶予（大学独自制度）

経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、又は下記「ア又はイ」のいずれかに該当し、入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には、入学料の徴収猶予を申請することができます。（徴収猶予申請が認められた場合でも、納入すべき金額が減免されるわけではありません。）

ア 入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合

イ 入学する者もしくは学資負担者が大規模な災害や火災・風水害等の災害を受けた場合

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a1.html

③ 激甚災害による入学料及び授業料の免除

激甚災害(平成30年7月豪雨等)により被災した方について、半壊以上の罹災証明書をお持ちである場合は、入学料及び授業料を免除する制度があります。

④ 新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯の者に対する授業料免除

新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯の方については、授業料を免除する制度があります。（一定の条件※があります。）

※条件については、岡山大学ホームページをご確認ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_al.html

⑤ 奨学金制度

1) 日本学生支援機構（JASSO）奨学金

人物・学業とも優秀であって、経済的理由により著しく修学困難と認められる場合は、本人の申請により選考の上、給付型奨学金（高等教育の修学支援新制度）及び貸与型奨学金の制度があります。

高等学校等を通じて JASSO 奨学金の「予約採用」に申し込みされなかった方は、本学入学後「在学採用」に申し込むことができます。

2) 各地方公共団体及び民間団体の奨学金

本学で取り扱っている奨学金には、日本学生支援機構の他に、民間団体の奨学金及び地方公共団体の奨学金があります。奨学団体によって、“応募資格” “申請方法” “月額” “給付・貸与の別” や “他の奨学金との併用の可否” “申請時期” 等が異なりますので、詳細については、岡山大学ホームページの「民間・地方公共団体の奨学金」で確認してください。

※奨学金関係の詳細は、岡山大学ホームページをご確認ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a2.html

⑥ 問い合わせ先（担当）

岡山大学学務部学生支援課（一般教育棟A棟2階）

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

- 高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と日本学生支援機構の給付型奨学金）に関すること
電話 086-251-7180, TEL +81-86-251-7180
- 入学料徴収猶予及び上記による授業料等免除（大学独自制度）に関すること
電話 086-251-7211, TEL +81-86-251-7211
- 日本学生支援機構の貸与型奨学金、各地方公共団体及び民間団体の奨学金に関すること
電話 086-251-7178, TEL +81-86-251-7178

※受付時間は、8時30分から17時00分です。（ただし、土・日曜日及び祝日は、窓口業務は行っておりません。）

(3) 女子学生寮

① 女子学生寮の概要

（女子学生寮のみで男子学生寮はありません。外国籍の方は、日本国内に生計を持つ者の女子のみ応募できます。）なお、金額は変更になることがあります。

定員	在寮期間	寄 宿 料 等	所 在 地	そ の 他
108人 2023年度募集予定人員は新入女子学生を対象に約30人程度の予定	正規の修業年限	寄宿料 月額4,300円（予定額） 共益費 月額6,500円（予定額） その他光熱水料等は、別途各自負担	〒700-0084 岡山市北区津島 桑の木町6-2 電話 086-251-7202 TEL +81-86-251-7202	鉄筋コンクリート5階建 （昭和56年建築） 居室は個室 （ベッド、机、椅子、本棚、ロッカー等備え付け）

② 入寮募集要項

女子学生寮への入寮希望者は、入寮募集要項を2023年1月6日（金）以降に、岡山大学ホームページ（https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_d3.html）から、ダウンロードしてください。

③ 申請期間

2023年1月6日（金）から2月1日（水）17時（必着）までに、次の担当に申請書類を提出してく

ださい。詳細はホームページを確認してください。

【問い合わせ先（担当）】

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1 岡山大学学務部学生支援課（一般教育棟A棟2階）

電話 086-251-7185, TEL +81-86-251-7185

※受付時間は、8時30分から17時00分です。（ただし、土・日曜日及び祝日は、窓口業務は行っておりません。）

(4) 学生マンション・アパート等の紹介

学生マンション・アパート等を希望する学生に対しては、岡山大学生生活協同組合で紹介を行っています。詳細については、次にお問い合わせください。

連絡先 岡山大学生生活協同組合 電話 0120-633-006, TEL +81-86-256-4113

E-mail sumai@okadai.coop 受験生の合格前予約・新入生のためのお部屋探し
(<https://vsign.jp/okadai/rent>)

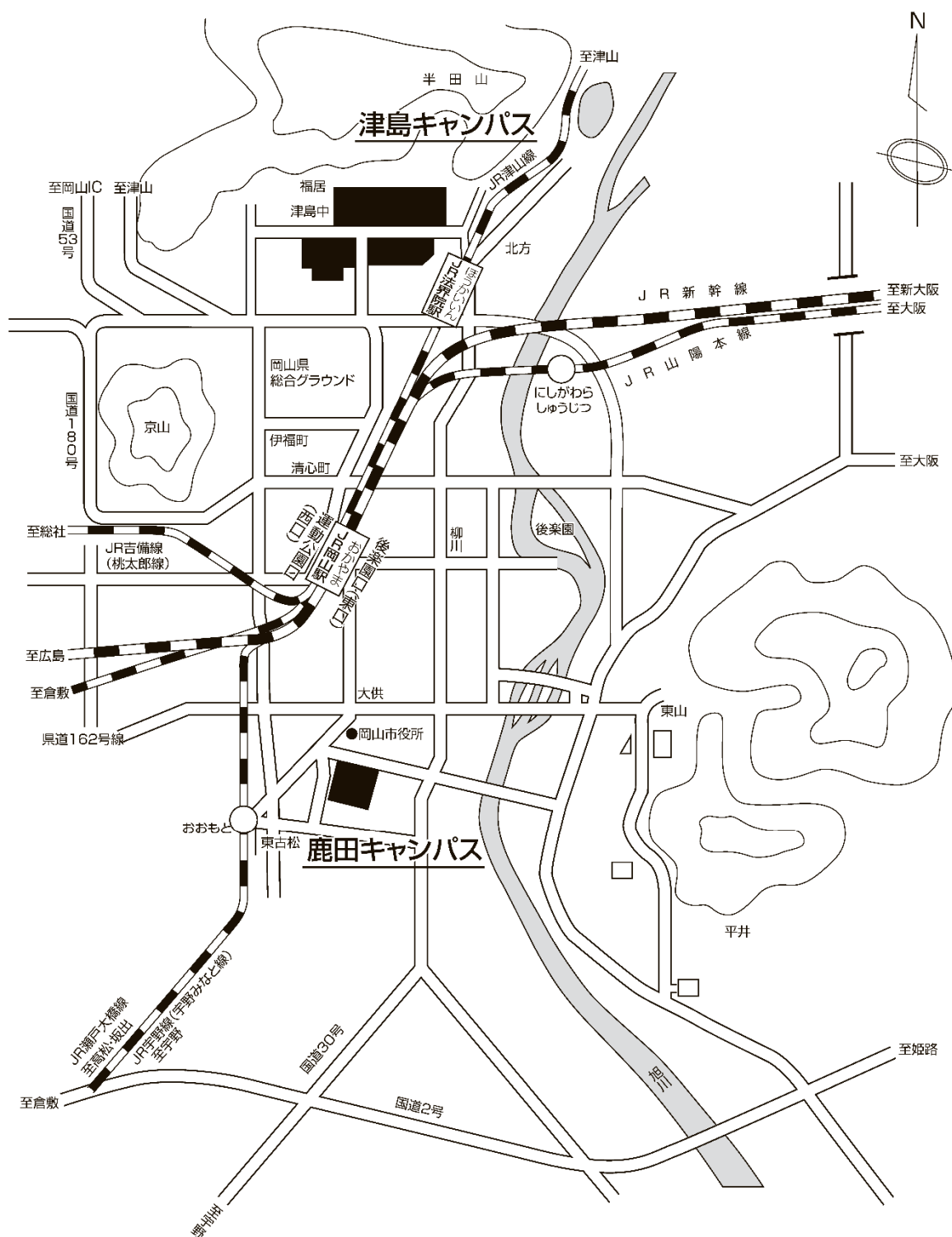
(5) 福利厚生施設

津島キャンパスには、マスカットユニオン（北福利施設）、ピーチユニオン（南福利施設）及びピオーネユニオン（東福利施設）があり、施設内にブックストア、コンビニエンスショップ、食堂等があります。

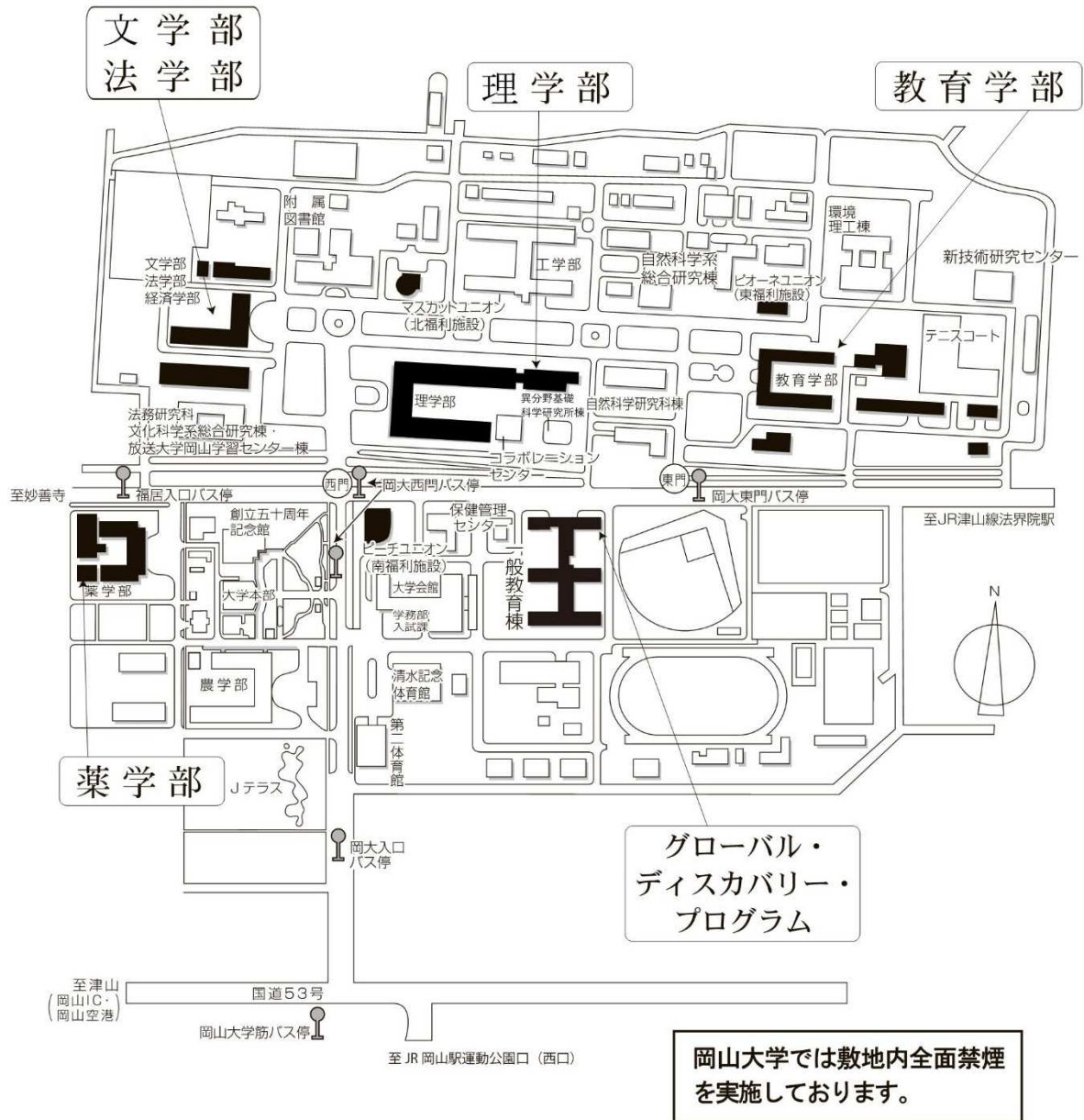
また、鹿田キャンパスには、医学部記念会館にコンビニエンスショップ及び食堂等があります。

7 大学案内図等

1 キャンパス案内図



2 津島キャンパス試験場配置図



<試験場への経路>

- ① JR岡山駅運動公園口(西口)バスターミナル2番のりばから岡電バス【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車、「岡大入口」又は「岡大西門」で下車(バス所要時間約10分)
- ② JR岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル7番のりばから岡電バス【16】系統「津高台・半田山ハイツ」行き,【26】系統「国立病院」行き,【36】系統「辛香口」行き,【86】系統「免許センター」行きのいずれかに乗車,「岡山大学筋」で下車,徒歩約7分(バス所要時間約10分)
- ③ JR津山線「法界院駅」で下車,徒歩約10分

※ 記載のバス所要時間は通常の交通状況での見込み時間です。試験当日は交通渋滞が予想されます。



学 章

岡山大学

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

<https://www.okayama-u.ac.jp/>